

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
1	1			ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	委託事業者がISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得しているかを確認する。あくまでも参考情報であるが、委託する業務が個人情報の収集を含むものであった場合や、重要な個人情報を取り扱う業務であった場合には、ISMS認証を取得している事業者を選定するほうが望ましい	-
				プライバシーマークの認証を取得していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	委託事業者がプライバシーマークの認証を取得しているかを確認する。あくまでも参考情報であるが、委託する業務が個人情報の収集を含むものであった場合や、重要な個人情報を取り扱う業務であった場合には、プライバシーマークの認証を取得している事業者を選定するほうが望ましい	-
2	1	第2条 責任体制の整備	乙は、個人情報の安全管理について、内部における責任体制を構築し、その体制を維持しなければならない。	個人情報の保護に関する体制を維持することを社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の保護に関する体制を維持するための規定の適用及び運用を行った際の成果物として、どのようなものが保存されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	委託事業者において、個人情報の管理体制や責任体制を明確にすることが社内規定やルールとして明文化されていることを確認する	個人情報保護の責任体制に対する社内ルール等が無い場合、そもそも責任体制を確立することができない。誰が従業員に対する指導・監督を行うのが十分に認識されず必要なチェックが行われない。個々の作業従事者の責任を明確にできないため本来行うべき事項が実施されない等、実効性を確保できない恐れがある
				<input type="checkbox"/> 個人情報管理体制を表す体制図、体制表等	個人情報保護委員会等の個人情報保護に関する取り組みをしている組織の組織図、担当者名が記載されている体制表等、個人情報保護体制を明確にしている文書があることを確認する	体制図や体制表がない場合、管理体制や責任体制が明らかになっていないと言えず、時間の経過とともに責任体制があいまいになる恐れがある
				<input type="checkbox"/> 個人情報を取り扱う業務が体制に沿って行われたことを示す報告書等	教育や、周知、監査等個人情報保護に関する管理作業が行われた結果を示す報告書等があるかどうかを確認する	委託作業に関する報告書が無い場合、適切な要員により、適切な個人情報の管理作業が行われたことを検証できず、管理作業が形骸化する恐れがある
				<input type="checkbox"/> 個人情報管理体制について記述されている研修資料や個人情報管理体制を周知した文書	個人情報管理体制を従業員に対し広く周知した文書があることを確認する	周知した文書がない場合、個人情報保護の責任者が誰であるかが分からないため、従業員に個人情報の管理体制を認識させることができない恐れがある
				<input type="checkbox"/> 個人情報管理体制を維持するための会議体の議事録等	個人情報管理体制について社内議論され、見直されていることを確認する	社内議論されていない場合、個人情報管理体制について、適宜見直しが行われていない恐れがある
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-
2				個人情報の保護に関する体制の維持に対して、経営層がその活動を支援していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の保護に関する体制の維持に対して、経営層がその活動を支援した記録として、どのようなものが保存されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	個人情報保護については、経営層がその意義と重要性をよく理解し、保護活動についても管理を怠っていないことを確認する	経営層が個人情報保護活動の支援していない場合、個人情報保護活動が全社的なものでなく限定的なものとなっている恐れがある
				<input type="checkbox"/> 経営者の見直し活動に関する議事録等	全社的な取り組みとして経営層が個人情報保護の維持更新活動について関与していることを確認する	経営層の関与が無い場合、個人情報保護の取り組みの問題が、経営層に伝わっておらず、適切な取り組みが行われない恐れがある
				<input type="checkbox"/> 経営者の見直し活動の結果に対して、対策が行われた際の報告書等	個人情報保護に対する経営者による見直しの結果を受けて、現場において改善活動が行われていることを確認する	体策が行われた際の報告書等が無い場合、個人情報保護に対する経営者による見直しを踏まえた取り組みが現場で行われていない恐れがある
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-
3				個人情報の取扱いに関する苦情処理の体制を整備していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような体制を整備していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	個人情報の主体からの苦情及び相談を受け付けるための窓口が設置されている、苦情・相談に対応するためのルールが整備されているかどうかを確認する	個人情報の主体である本人からの様々な苦情や相談に簡易・迅速に対応することができない恐れがある
				<input type="checkbox"/> 苦情及び相談を受け付ける事が、社内ルール等により定められている	個人情報の主体からの苦情や相談を受け付けることが、明文化されたルールとして定められていることを確認する	明文化されたルールが無い場合、個人情報主体からの苦情及び相談を受け付けられない恐れがある。また、従業員が苦情及び相談を受け付けたとき、その対応を判断できない恐れがある
				<input type="checkbox"/> 苦情処理窓口を設置している	個人情報の主体からの苦情や相談を受け付ける窓口があることを確認する	苦情受付窓口が存在しない場合、個人情報の主体である本人からの様々な苦情に簡易・迅速に対応できない恐れがある
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題	
3	1 第3条 作業責任者等の届出	1 乙は、個人情報の取扱いに係る作業責任者及び作業従事者を定め、書面により甲に報告しなければならない。	●	個人情報取扱いに係る作業責任者を定めていますか/定めましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報取扱いに係る作業責任者の特定について、どのようなことが行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報取扱いに係る作業責任者の責任を明確にした文書等を作成している <input type="checkbox"/> 個人情報取扱いに係る作業責任者を責任部門の長にしている <input type="checkbox"/> 個人情報取扱いに係る作業責任者を個人情報の保護に関する知識を有していると考えられる担当者にしている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	取り扱う個人情報について、取扱責任者を明らかにすることが明文化されたルールとして定められていることを確認する 個人情報保護の責任者が明示された文書を確認する 個人情報保護の責任者が、委託されたプロジェクト運営上も責任のある立場の者であることを確認する 個人情報保護の責任者が個人情報保護に関して十分な知識を有しており、責任者としての役割を果たすことができるか確認する	個人情報取扱いに関わる責任者が不在の場合、個人情報の取扱いについて個々の作業従事者への指揮命令体制や監視体制が弱くなってしまい、作業従事者のセキュリティに対する意識が薄くなってしまふ恐れがある 責任者が文書等により明文化されていない場合、責任者を特定にしていることを、内部及び外部から確認することができず、指定が形骸化してしまふ恐れがある 委託されたプロジェクトの責任者となっていない場合、個人情報保護と業務に対する指揮命令体制が異なってしまい、詳細な業務の状況に対応した指示できない可能性がある 個人情報の取扱い全般に際して、適切な対処を指導できない恐れがある	
				●	個人情報取扱いに係る作業従事者を定めていますか/定めましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本委託業務の作業従事者が、限定され明文化されていることを確認する	作業従事者を特定していないことにより、情報漏洩発生のリスクが高まる
				●	個人情報取扱いに係る作業責任者及び作業従事者を甲に書面により報告していますか/報告しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報を取り扱う業務において、作業の責任者及び作業従事者を明確にした上で、情報提供元の地方公共団体に報告しているかどうかを確認する	作業の責任者及び作業従事者を地方公共団体が把握できていないと、作業責任者等に対して抑制力が働かない恐れがある
				●	個人情報取扱いに係る作業責任者を明確にした、個人情報の取扱体制図又は体制表等を作成していますか/作成しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の取扱体制図又は体制表等のコピーを提出してください。また、当該資料の名称及び参照箇所を下記に記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報保護委員会等の個人情報保護に関する取り組みをしている組織の組織図、担当者名が記載されている体制表等、個人情報保護体制を明確にしている文書があることを確認する	体制図、体制表等により記録されていない場合は、個人情報保護の体制を明確にしていることを、内部及び外部から確認することができないため、個人情報保護体制が形骸化する恐れがある
5	2 乙は、個人情報の取扱いに係る作業責任者及び作業従事者を変更する場合の手続きを定めなければならない。	●	個人情報取扱いに係る作業の責任者、作業従事者を変更する場合の手続きが定められていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報取扱いに係る作業の責任者、作業従事者が変更された場合の、社内・地方公共団体への報告方法や報告期限、連絡窓口等が明文化されたルールが定められていることを確認する	明文化されたルールが存在しない場合、体制変更の際の手順の形骸化が起り、責任者の不在を気づかない、後任者が決まっても地方公共団体には連絡がない、後任者が前任者から何も聞いていないといった事態が起こる恐れがある。		
6	3 乙は、作業責任者を変更する場合は、事前に書面により甲に申請し、その承認を得なければならない。	●	個人情報取扱いに係る作業の責任者を変更する場合、変更する前に甲に書面により申請し、その承認を受けていますか/受けましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	責任者の離職や異動等、なんらかの理由で個人情報取扱いに係る作業の責任者を変更しなければならない場合、変更する前に地方公共団体に変更する旨や理由等を申請し承認をうけていることを確認する	承認を得ずに責任者を自由に変更された場合、当該事業に関して指揮監督権限を有しない者が責任者の立場につく等、個人情報保護管理体制の形骸化が起こる可能性がある		
7		●	個人情報の取扱体制に変更があった場合、個人情報の取扱体制図等や作業従事者の名簿情報を更新していますか/更新しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の取扱体制図等や作業従事者の名簿情報を更新した記録を残していますか/記録を残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	社内の組織体制の変更や担当者の変更等で、個人情報の取扱体制に変更があった場合には、随時、取扱体制図等や作業従事者の名簿情報を更新していることを確認する 取扱体制図等を更新したことが分かるよう、更新日付や更新者等の情報が記録されていることを確認する	実態に合わせ名簿が更新されていない場合、責任者や従業者に対する管理に漏れ等が生じる恐れがあり、正しく管理できない。不測の事態が発生したときに迅速に対応することができない 更新記録が残されていない場合、不測の事態が発生したことが発覚した場合に、過去に遡って調査することができないため、情報漏洩に対する抑止効果が少なくなる		
8	4 乙は、作業従事者を変更する場合は、事前に書面により甲に報告しなければならない。	●	個人情報の取扱体制図や作業従事者の名簿等に変動があった場合、適宜、それらの情報を甲に書面により報告していますか/報告しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報取扱いに係る作業の従事者の取扱体制図を変更する場合、地方公共団体に変更する旨や理由等を報告していることを確認する	作業従事者を地方公共団体の主管課の担当者が把握していない場合、問題が起こったときの対応ができない。また、作業従事者に「本人の都合で情報を持ち出さない」といった個人情報保護に必要な責任感や技術的な知識を欠いていると、従事者を通じて情報が漏洩してしまふ恐れがある		
		●	個人情報の取扱体制図や作業従事者の名簿等に変動があった場合、その更新記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	取扱体制図等を更新したことが分かるよう、更新日付や更新者等の情報が記録されている	更新記録が残されていない場合、不測の事態が発生したことが発覚した場合に、過去に遡って調査することができないため、情報漏洩に対する抑止効果が少なくなる		

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
9		5 作業責任者は、特記仕様書に定める事項を適切に実施するよう作業従事者を監督しなければならない。 6 作業従事者は、作業責任者の指示に従い、特記仕様書に定める事項を遵守しなければならない。	●	個人情報の取扱いに係る作業従事者の管理・監督を行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の取扱いに係る作業従事者を監督した結果として、どのようなものが保存されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 作業指示書等の作業内容を指示している書類 <input type="checkbox"/> 作業完了報告等の作業結果を報告させ、承認している書類 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 個人情報を取り扱う作業従事者の管理結果のコピーを提出してください。また、当該資料の名称及び参照箇所を下記に記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	委託事業者が、個人情報を取り扱う作業従事者を管理し、監督していることを確認する 責任者等が、作業従事者に対し指示を行う際の作業指示書の様式等が明確になっており、実際に運用されていることを確認する 責任者等が、作業従事者の報告を受ける際の報告書の様式等が明確になっており、実際に運用されていることを確認する - -	管理監督状況を確認しない場合、作業従事者が責任者の指示に従わない、あるいは、個人情報保護上の問題がある行動をしている事態を放置する可能性がある 作業指示書等がない場合、責任者の指示が明確に伝わっていない可能性がある。また、責任者の指示が記録に残らないため、不適切な行動への抑止効果が無くなる恐れがある 作業報告書等がない場合、作業責任者が作業従事者の作業内容を確認することができないため、不適切な行動への抑止効果がなくなる恐れがある - -
				個人情報を取り扱う場所(以下、「作業場所」という。)を限定していますか/限定していましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのように限定していますか。以下のうち当てはまる項目一つにチェックしてください <input type="checkbox"/> 作業場所は事業所内に限定し、さらに事業所内の特定の空間に限定されている <input type="checkbox"/> 作業場所は事業所内に限定されている <input type="checkbox"/> 作業場所は限定しているが、事業所外の不特定箇所での利用が前提となっている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 限定された作業場所が特定できる書類(文書、写真、書面等)を添付し、その資料名を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> 【いいえを選択した場合】 作業場所を限定していない理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	契約で委託された個人情報を取り扱う場所が、明確に定められており、それ以外の場所での個人情報の取扱いが原則禁止されていることを確認する 個人情報を取り扱う場所が事業所内の特定の場所に限定されていることを確認する 個人情報を取り扱う場所が事業所内に限定されていることを確認する 個人情報を取り扱う場所は事業所外ではあるが、限定されていることを確認する - 作業場所を特定していることが証明できることを確認する 作業場所が限定できない理由が合理的なものか確認する	作業場所の指定がなされていない場合、例えば、委託業務とは関係の無い別の従業員が、同じ場所で作業をしており取り扱う個人情報を閲覧できる等、委託業務に適さない作業場所で個人情報が取り扱われる恐れがある 限定されていない場合、個人情報が業務に関係の無い作業員の目に触れてしまい、そこから個人情報が漏洩してしまう恐れがある 限定されていない場合、責任者の目に届かない場所で個人情報が取り扱われることが多くなり、個人情報漏洩のリスクが大きくなる 限定されていない場合、不特定箇所での個人情報が取り扱われることになり、個人情報漏洩のリスクが非常に大きくなる - 作業場所の特定が不可能な理由を確認しない場合、広範囲で、個人情報が取り扱われる危険性が高まり、責任者の管理が及ばず個人情報漏洩のリスクが非常に大きくなる
				訪問介護先への立ち寄りが発生する等、業務上、作業場所の特定が困難な場合には、立ち寄り等の際に取るべき行動について、甲に対して報告していますか/報告しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	訪問介護先への立ち寄りが発生する等、作業場所の特定が困難な業務を委託する場合には、立ち寄り等の際に、担当者が取るべき行動について地方公共団体に対して報告していることを確認する	報告していない場合、地方公共団体が立ち寄りの実態に気づくことができず、代替策の実施等の対応が遅れてしまう恐れがある
				2 乙は、作業場所を変更する場合は、事前に書面により甲に申請し、その承認を得なければならない。 作業場所に変更がある場合は、変更する前に作業場所に関する情報を更新して書面により申請し、甲から承認を得ていますか/承認を得ていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 作業場所に変更があった場合、作業場所の変動に関する記録を残していますか/記録を残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	作業場所に変更がある場合は、変更する前に作業場所に関する情報を更新して、地方公共団体から承認を得ていることを確認する 作業場所の変更を記録した管理簿等があることを確認する	承認を得ずに作業場所の変更が行われる場合、作業場所を限定することが形骸化してしまい、前提としていた安全が確保されない作業環境で作業が行われ、当初の前提で実施されていた個人情報の保護手順や技術だけでは有効に機能しなくなる恐れがある 作業場所を変更したことが管理されていない場合、作業場所の変更についてのルールが形骸化してしまい、情報漏洩のリスクが大きくなってしまふ恐れがある

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題	
4		3 乙は、甲の事務所に作業場所を設置する場合は、作業責任者及び作業従事者に対して、乙が発行する身分証明書を常時携帯させ、事業者名が分かるようにしなければならない。		<p>作業従事者には、貴社が発行する身分証明書を常時携帯させていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>作業従事者に対する身分証明書携帯に関する指導が適切になされていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>作業を行っている従業員に対し、社員証等の身分証明書を常に着用するよう指導を行っていることを確認する。なお、作業が行われている場所が地方公共団体の事務所内であった場合、当項目は必須で確認しなければならない項目となる。</p> <p>身分証携帯に関する指導が適切になされていることを確認する</p>	身分証明書が携帯されていない場合、委託事業の作業従事者と職員間の区別できなくなり、委託業務以外のエリアで作業を行う等の不適切な行為につながる可能性がある	
5	1 第5条 教育の実施	<p>1 乙は、個人情報の保護、情報セキュリティに対する意識の向上、特記仕様書における作業従事者が遵守すべき事項その他委託業務の適切な履行に必要な教育及び研修を、作業従事者全員に対して実施しなければならない。</p> <p>2 乙は、前項の教育及び研修を実施するに当たり、実施計画を策定し、実施体制を確立しなければならない。</p>	<p>情報セキュリティに対する意識向上を図るための教育を、個人情報取扱いに係る作業従事者に対して実施していますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような研修を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 情報セキュリティ教育は社内研修やOJT(※)の一環として実施している (※OJT: 仕事、仕事遂行を通して訓練をすること)</p> <p><input type="checkbox"/> 情報セキュリティ教育は外部の研修サービスを利用している</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p> <p>● 教育を行なっている時期を記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>教育内容として、個人情報保護に関する社内ルールに違反した場合の罰則規定を含めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>教育内容が分かる資料を添付し、そのドキュメント名を記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>個人情報取扱いに係る作業責任者への教育実施の結果が記録されていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報取扱いに係る作業従事者に対して教育が実施されていることを確認する</p> <p>社内研修やOJTの記録等から、作業従事者に対して個人情報保護の教育が行われたことを確認する</p> <p>個人情報に関する外部の研修サービスにより、教育が行われたことを確認する</p> <p>-</p> <p>教育はいつ、またはどのようなタイミングで行われているかを確認する。例えば、「毎年4月」や「作業従事者との契約開始前」という回答になる</p> <p>情報セキュリティの教育内容として、個人情報保護に関する社内ルールに違反した場合の罰則規定を含めているか確認する</p> <p>教育されている内容が、個人情報保護教育として妥当なものであることを確認する</p> <p>個人情報取扱いに係る作業従事者に対して、教育を行ったということが、記録され保管されていることを確認する</p>	<p>会社としては適正に管理しているつもりでも、作業従事者の意識が低いままであることから業務優先で情報が持ち出される恐れがある</p> <p>委託先が考えている個人情報保護活動の基準や取り組み方などについて、作業従事者に伝えることができていない恐れがある</p> <p>外部による教育を行っていない場合、客観的な観点からより専門的な教育が行われていない可能性がある</p> <p>-</p> <p>数年に1回一括で実施されている場合等、適切な時期または間隔で教育が行われていない場合、知識の陳腐化がおこる恐れがある</p> <p>罰則規定に関する教育が行われない場合、作業従事者の個人情報保護違反に対する抑止効果がその分弱まることが考えられる</p> <p>内容に齟齬がある、もしくは内容が不十分である場合、正しい教育が実施されているとは言えず、個人情報漏洩リスクが高まる</p> <p>教育実施の記録が残っていないと、実施したかどうか確認が持てなくなる恐れがある</p>		
				2	<p>情報セキュリティに対する意識向上を図るための教育を、個人情報取扱いに係る作業責任者に対して実施していますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような研修を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 情報セキュリティ教育は社内研修やOJT(※)の一環として実施している (※OJT: 仕事、仕事遂行を通して訓練をすること)</p> <p><input type="checkbox"/> 情報セキュリティ教育は外部の研修サービスを利用している</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p> <p>教育を行なっている時期を記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>教育内容として、個人情報保護に関する社内ルールに違反した場合の罰則規定を含めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報取扱いに係る作業責任者に対して教育が実施されていることを確認する</p> <p>社内研修やOJT(※仕事、仕事遂行を通して訓練をすること)の記録等から、個人情報取扱いに係る作業責任者に対して、個人情報保護の教育が行われたことを確認する</p> <p>個人情報に関する外部の研修サービスにより、教育が行われたことを確認する</p> <p>-</p> <p>教育はいつ、またはどのようなタイミングで行われているかを確認する。例えば、「毎年4月」や「作業従事者との契約開始前」という回答になる</p> <p>情報セキュリティの教育内容として、個人情報保護に関する社内ルールに違反した場合の罰則規定を含めているか確認する</p>	<p>個人情報を取り扱う作業従事者を管理・監督する立場の者としてふさわしい知識が得られない恐れがある</p> <p>委託事業者の内情に応じた研修が行えないため、実態に沿った事項性のある指導がいきわたっていない可能性がある</p> <p>客観的な観点からより専門的な教育が行われていない可能性がある</p> <p>-</p> <p>数年に1回一括で実施されている場合等、適切なタイミング、適切な間隔で行われていない場合、知識の陳腐化がおこる恐れがある</p> <p>責任者及びその指揮範囲の作業従事者の個人情報保護違反に対する抑止効果がその分弱まることが考えられる</p>

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題	
				教育内容として、責任者が負うべき責任と守るべき行動規範について盛り込まれていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 教育内容として、責任者の指揮下で個人情報保護が侵害された場合の責任者の対応方法について盛り込まれていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 教育内容についての資料を添付し、そのドキュメント名を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	情報セキュリティ教育に、個人情報保護の責任者が負うべき責任と守るべき行動規範についての内容が盛り込まれているかを確認する	責任者のセキュリティに対する意識の低下を招き、ひいてはその指揮下にある作業従事者のセキュリティに対する意識の低下を引き起こす恐れがある	
				個人情報保護に関する作業責任者に対して、教育を行ったということが、記録され保管されていることを確認する	教育されている内容が、個人情報保護教育として妥当なものであることを確認する	作業責任者の指揮下で個人情報保護が侵害されたとき、適切な対応ができない恐れがある 内容に齟齬がある、もしくは内容が不十分である場合、正しい教育が実施されているとは言えず、個人情報漏洩リスクが高まる	
				個人情報取扱いに係る作業責任者への教育実施の結果が記録されていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	セキュリティポリシーやガイドライン等に、貴社が定める個人情報保護の指針を、作業従事者へ周知していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのように作業従事者へ周知していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 冊子等で配布している <input type="checkbox"/> 社内サイトに公開するなど、作業従業者がいつでも参照できるようにしてある <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	セキュリティポリシーやガイドラインに個人情報保護の指針が定められており、またそれらが作業従事者に周知されていることを確認する。	セキュリティポリシーやガイドラインの内容が作業従事者に正しく伝わっておらず、個人情報漏洩リスクが高まる
				セキュリティに関する最新情報が、作業従事者に適切に周知される体制や制度が存在しますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	セキュリティポリシーやガイドラインが冊子等で作業従事者に配布されていることを確認する セキュリティポリシーやガイドラインが企業内サイト等で作業従事者に公開されていることを確認する -	個人情報漏洩事例やウイルス情報等、最新のセキュリティに関する関連情報を収集して、作業従事者に知らせる仕組みがあることを確認する	冊子等による周知が徹底されていない場合、必要なときにすぐに閲覧できず、また作業従事者に対し、常に個人情報保護を意識させておくことができない恐れがある -
4				情報セキュリティに対する意識向上を図るための教育を実施する担当者の選定基準を定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような選定基準を定めていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 作業従事者への教育の実施責任者は個人情報取扱いに係る作業責任者である <input type="checkbox"/> 作業従事者への教育の実施責任者は情報セキュリティに関する知識を十分に有した者である <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	情報セキュリティ教育担当者や教育責任者に関する選定基準や、選定に際しての明文化されたルールがあるかどうかを確認する	周知の仕組みがない場合、セキュリティに関する最新情報が作業従事者に伝わらず、必要なセキュリティ対策が講じられない等の事態が発生し、個人情報漏洩が起る恐れがある	
5				情報セキュリティに関する教育及び研修を適切なタイミングで実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのようなタイミングで策定していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 契約期間のうち業務開始前、業務履行中に各1回 <input type="checkbox"/> 契約期間内で1回 <input type="checkbox"/> 社内プログラムとして年度内に1回 <input type="checkbox"/> その他(時期や頻度を具体的に:)	適切なタイミングで、情報セキュリティに関する教育や研修が行われていることを確認する。例えば、年に一回定期的に行われること、あるいは案件が始まる前に必ず行われること等のタイミングとなる	作業従事者に対する教育水準を保証する上でも、教育者の選定基準を設けることは有効である。教育者の選定が実施されていないことは、個人情報保護に関する教育水準の保証がされていないことの一つの要因となりえる	
				教育の実施責任者は、個人情報保護の責任者であるということが定められていることを確認する	教育の実施責任者は、個人情報保護の教育を受けている、またはその教育を受けていることと同様な資格を有している等で、十分な知識を持っていることを確認する	教育の実施責任者が個人情報取扱いに係る作業責任者でない場合、個人情報保護教育と作業現場における個人情報保護措置の実態が乖離してしまう恐れがある	
				契約した業務を開始する前と、実施中、どちらのタイミングでも情報セキュリティ教育が実施がされていることを確認する	契約した業務の実施中に情報セキュリティ教育が実施がされていることを確認する	教育や研修が適切なタイミングで行われていない場合、情報セキュリティの研修を受けていない者が、個人情報を取り扱う業務に係ることになり、情報漏洩の危険性が高まる 案件実施前に教育が実施されないことになり、作業従事者が教育を受けずまま、業務が開始されてしまう可能性がある	
				契約の有無如何に係らず、社内プログラムの一環として年に1回教育が実施されていることを確認する	-	案件実施中に一度も教育が実施されないまま、業務が行われてしまう可能性がある 本委託業務に係る者が、全体的に教育を受けていない作業従事者がいる可能性がある	

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
6	1	第6条 守秘義務	●	委託された業務の履行にあたり、直接又は間接的に知り得た個人情報を第三者に漏洩しては いけないことを、個人情報取扱いに係る作業責任者及び作業従事者に教育又は周知をしてい ますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	委託業務中に知り得た個人情報を第三者に漏洩してはいけないことが、教育また は周知されていることを確認する	作業責任者及び作業従事者に対する教育等が行われない場合、委託事業者が作 業従事者に対し守秘義務の存在とその義務を負う期間を指導せず、社内の第三者 (たとえば、他の団体・企業での業務従事者)に個人情報を漏らしてしまう恐れがあ る
	2			個人情報取扱いに係る作業責任者及び作業従業者に対する秘密保持に関する教育又は周知 の結果が記録されていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報の保護の責任者及び作業従業者に対する秘密保持に関する教育又は周 知の結果が記録されているかどうかを確認する	記録がない場合、実効性が低くなり、秘密保持に関する内容を遵守しなければなら ないことが形骸化してしまう恐れがある
	3	2 乙は、本委託業務に関 わる作業責任者及び作業 従事者に対して、秘密保持 に関する誓約書を提出させ なければならない。	●	秘密保持に関する誓約書を個人情報取扱いに係る作業責任者及び作業従事者から取得して いますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 作業責任者及び作業従業者から取得した誓約書は、保存され、参照できるようになってい ますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 秘密保持に関する誓約書には、在職中及び職を退いた後も、職務上知り得た秘密を漏らし てはならないことを明記していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 故意または過失により、秘密保持に関する誓約書に違反し、事故を招いてしまった場合の 罰則について、社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 その罰則規定を、正社員だけでなく非正社員にも適用していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 誓約書を取得していない理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	責任者及び作業従事者から秘密保持に関する誓約書を取得しているかを確認す ることにより、責任者及び作業従事者の自覚と注意を促すことができているかを確認 する	誓約書の作成がなされていない場合、責任者及び作業従事者に自覚と注意を促す ことができない
		責任者及び作業従事者から取得した、秘密保持に関する誓約書が保存して管理さ れ、いつでも参照できる状態になっていることを確認する		誓約書を取得したことの記録が残らないため、誓約書を取得したことによる作業従 事者への抑止力が働かなくなる恐れがある		
		作業従事者及び責任者から取得する誓約書に、在職中及び職を退いた後も、職務 上知り得た秘密を漏らしてはならないことが明記されていることを確認する		委託された業務の遂行中、及び委託された業務を終えた後の作業従事者の行動 に対して抑止を効かせることができない恐れがある		
		秘密保持に関する誓約書に違反してしまった場合の罰則について社内ルール等に 取り決めが存在することを確認する		罰則規定が無い場合、作業責任者及び作業従事者の行動に対して抑止を効かせ ることができない恐れがある		
		罰則については正社員だけでなく、非正社員にも適用されるかどうかを確認する		作業従事者のうち、非正社員の行動に対して抑止を効かせることができない恐れ がある		
		労使関係上、秘密保持に関する誓約書を取得できない状況であるのかを判断する		誓約書を取得したことによる作業責任者及び作業従事者への抑止力が働かなくな る恐れがある		
7	1	第7条 再委託	●	甲から委託された個人情報を取り扱う業務の再委託が原則禁止であることを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	契約の担当者及び責任者が個人情報を取り扱う業務の再委託が原則禁止である ことを理解しており、再委託する際の手続きや取扱い等について知っていることを 確認する	再委託の原則禁止に関して、契約の担当者及び責任者の認識がない場合、地方 公共団体に無断で他の企業に再委託されてしまい、保護措置の実施状況や安全 管理の実態について把握できなくなってしまう恐れがある
	2	2 乙は、本委託業務の一 部をやむを得ず再委託す る必要がある場合は、再委 託先の名称、再委託する 理由、再委託して処理す る内容、再委託先において 取り扱う情報、再委託先にお ける安全性及び信頼性を 確保する対策並びに再委 託先に対する管理及び監 督の方法を明確にし、業務 の着手前に、書面により再 委託する旨を甲に申請し、 その承認を得なければなら ない。		やむを得ず甲から委託された個人情報を取り扱う業務の再委託を行う場合、次の事項を明確 にしなければならないことを理解していますか ・再委託して処理する内容 ・再委託する理由 ・再委託先事業者の名称 ・再委託先事業者において取り扱う情報 ・再委託先事業者における安全性及び信頼性を確保する対策並びに再委託先事業者に対す る管理及び監督の方法 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託するにあたり、最低限明確にしなければならない内容を、契約の担当者及 び責任者が理解していることを確認する	再委託に係る留意事項を契約の担当者及び責任者が理解していない場合、留意 事項を無視した再委託が行われる恐れがある。特にIT関係の開発・運用では、再 委託が業界の慣行となっており、実施事項を明記しないと再委託の内容や安全確 保の措置について発注者の求める事項が実施されない恐れがある
	3	3 前項の場合、乙は、再委 託先に本契約に基づく一 切の義務を遵守させると ともに、甲に対して、再委 託先の全ての行為及びその 結果について責任を負うも のとする。		甲の許可を受けて再委託を行う場合には、再委託先にも甲と合意した内容と同様の情報セ キュリティ対策を求めることが必要であることを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託を行う場合は、委託元の公共団体の承諾を得なければならないことを理解 しており、承諾を得る際の手続きや取扱い等について知っていることを確認する	再委託を行うときは地方公共団体の承認を得なければならないことを契約の担 当者及び責任者が理解していない場合、地方公共団体に無断で他の企業に再委託 されてしまい、保護措置の実施状況や安全管理の実態について把握できなくなっ てしまう
	4			甲の許可を受けて再委託を行う場合には、貴社が再委託先の全ての行為及びその結果につい て責任を負わなければならないことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託を行う場合は、再委託先のすべての行為とその結果に対して、委託先が責 任を負わなければならないことを契約の担当者及び責任者が理解しているかを確認 する	再委託の際には、再委託先にも委託先と同程度のセキュリティレベルを求めなけ ればならないことを、契約の担当者及び責任者が理解していない場合、委託先と再 委託先のセキュリティレベルが変わってくるため、再委託先の個人情報保護に関す る問題が発生しやすくなる

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
5				個人情報を取り扱う業務の再委託先の選定方法や選定基準について、社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのようなことを定めていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> ISMSやプライバシーマーク等の認定を受けた事業者のみが選定されることになっていないこと <input type="checkbox"/> 委託先の選定基準が明確になっており、委託前に事業者の調査を実施しなければならないこと <input type="checkbox"/> 委託先の選定基準が定期的に見直されること <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	再委託先の選定に関して、基準や時期、方法等が社内ルール等に規定されていることを確認する	再委託に関する基準等が定められていない場合、情報漏洩の危険性が高い企業に再委託されてしまう恐れがある
				プライバシーマーク認定を受けている事業者のみにしか再委託をしないことが社内ルール等に規定されていることを確認する	-	
				再委託先を選定する上で、再委託先がクリアしないといけないセキュリティ基準が明確にされていることを確認する。また、再委託先の選定が当該基準を基に行われていることを確認する	当該規定が無い場合、再委託先の状況調査が不十分なまま、再委託先を選定してしまうことになり、十分なセキュリティ対策が実施されていない企業が再委託先に選定されてしまう可能性がある	
				社会情勢の変化等に対応し、委託先の選定基準を定期的に見直すことが社内ルール等に規定されていることを確認する	当該規定が無い場合、選定基準の陳腐化により、最新のセキュリティ事情に対応していない企業が再委託先に選定されてしまう危険性がある	
				-	-	
6				提供された個人情報を取り扱う業務に関して再委託を行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい(行った) <input type="checkbox"/> いいえ(行っていない) 【はいを選択した場合】 再委託を行うことについて甲から承認を受けていますか/承認を受けましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 再委託が行われたとき甲から承認を受けた内容は何か。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 再委託して処理する内容 <input type="checkbox"/> 再委託する理由 <input type="checkbox"/> 再委託先事業者の名称 <input type="checkbox"/> 再委託先事業者において取り扱う情報 <input type="checkbox"/> 再委託先事業者における安全性及び信頼性を確保する対策 <input type="checkbox"/> 再委託先事業者に対する管理及び監督の方法 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 再委託が行われた理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	委託した個人情報を取り扱う業務が、実際に再委託されていないことを確認する	再委託が行われる場合、再委託先に対しては地方公共団体のコントロールからはずれてしまうため、地方公共団体からの抑止を効かせることが難しくなる
				再委託を行う場合は、地方公共団体の承認を受けていることを確認する		
				地方公共団体への申請の中に、どのような処理をするために再委託を行うかが明記されていることを確認する	再委託する業務の範囲を限定する効果が無くなり、委託先のむやみな再委託を許してしまう恐れがある	
				地方公共団体への申請の中に、どのような理由で再委託を行うかが明記されていることを確認する	やむを得ない場合だけ再委託を許す、という原則が形骸化したものになってしまう、委託先のむやみな再委託を許してしまう恐れがある	
				地方公共団体への申請の中に、再委託先の名称が明記されていることを確認する	地方公共団体が再委託先を全く把握できないため、委託先、再委託先、双方に対する個人情報漏洩に対する抑止効果が非常に薄くなってしまふ恐れがある	
				地方公共団体への申請の中に、再委託先において取り扱う情報について明記されていることを確認する	再委託することは考えられないような機微な情報まで、再委託されてしまうことにより、重大な事故が発生するリスクが高まる	
				地方公共団体への申請の中に、再委託先の安全性及び信頼性を確保するための対策が明記されていることを確認する	信頼性及び安全性対策が十分でない事業者に再委託が行われる可能性があり、個人情報漏洩のリスクが高まる	
				地方公共団体への申請の中に、委託先が再委託先を管理及び監督する方法について明記されていることを確認する	委託先の再委託先に対する管理・監督の方法が十分でなく、再委託先への抑止力が弱い状態である可能性がある	
				-	-	
				基本的には、個人情報を取り扱う業務の再委託は行ってはならない。自社要員では、稼働量的、能力的に不足している等、やむを得ない理由で再委託が行われていることを確認する	再委託を行っていることが確認できない場合、野放図な再委託を許してしまうことにより、個人情報の提供先が増えるため情報漏洩リスクが高まる	
個人情報保護に関する委託先と再委託先の契約は、委託先が地方公共団体と合意した内容と同様であることが確認されたことを確認する	書面で合意をしていない場合、個人情報保護についての委託先と再委託先の契約内容が分からず、再委託が妥当であるかについての検証と判断ができなくなる					
再委託に使用されている契約書に、地方公共団体と合意した内容が漏れなく含まれていることを確認する	書面で合意をしていない場合、委託先よりも再委託先のセキュリティレベルが劣っていた場合、再委託先の個人情報保護に関する問題がおきやすくなる					
再委託先にも、貴社が甲と合意した内容と同様の個人情報保護対策が必要であることを、再委託先と契約書等の明文化された書面で合意していますか/合意しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 再委託が行われた際に、再委託先にも貴社と同様の個人情報保護対策を求めていることが分かるもの(契約書等)のコピーを添付し、そのドキュメント名を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>						

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
				再委託先の個人情報保護対策に関する実施状況の確認を行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 再委託先の個人情報保護対策状況の確認に関して、以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 定期的に、貴社担当者が実地により対策状況の確認を実行している <input type="checkbox"/> 定期的に、再委託先の担当者に対策状況の確認を実行させている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	契約しただけでなく、実際に契約事項を遵守するための情報セキュリティ対策が再委託先で実施されていることを確認する	契約だけが行われ、対策状況について確認が行われない場合は、それだけ再委託先に対するコントロールが甘くなる恐れがあり、情報漏洩のリスクが高まる
				再委託先の個人情報保護対策状況が甲と合意した内容と同様であるかの確認を行った結果が記録として残っていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	委託先担当者が、定期的に再委託先の個人情報保護対策の実施状況を確認していることを確認する	確認を実行していない場合、委託先と際委託先の契約の形骸化がおこる可能性が高くなり、虚偽の報告をされた場合等に個人情報保護対策が正しく機能していないことを発見できない恐れがある
				再委託先の責任者及び作業従事者から秘密保持に関する誓約書を取得していますか/所 得しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 秘密保持に関する誓約書には、在職中及び職を退いた後も、職務上知り得た秘密を漏らしてはならないことが明記されていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託先の責任者及び作業従事者から秘密保持に関する誓約書を取得していることを確認する	誓約書が無い場合、作業責任者責任者及び作業従事者に注意と自覚を促すことができず、守秘義務を負うことに対する抑止力が弱まり、個人情報漏洩のリスクが高まる
				再委託先への個人情報の受渡しはどのような手段を用いて行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> 対面による受渡し <input type="checkbox"/> 本人限定便や書留による受渡し <input type="checkbox"/> 普通郵便による受渡し <input type="checkbox"/> 電子メールによる受渡し <input type="checkbox"/> FAXによる受渡し <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	再委託先の作業従事者及び責任者から取得する誓約書に、在職中及び職を退いた後も、職務上知り得た秘密を漏らしてはならないことが明記されていることを確認する	委託された業務を終えた後の作業責任者及び作業従事者の行動に対して抑止を効かせることができない恐れがある
				個人情報保護が保存された電子媒体を外部委託先に持ち出す場合、データ保護措置を実施していますか/実施しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報ファイルを暗号化した状態で媒体へ記録されている <input type="checkbox"/> (PCに保存されたものを持ち出す場合)BIOSレベルのユーザ認証されている <input type="checkbox"/> (PCに保存されたものを持ち出す場合)ハードディスクを暗号化されている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	外部委託先との個人情報の受け渡しに用いられている手段を確認する	-
					対面により受渡しが行われていることを確認する(対面による受渡しは、実際に授受相手を認証した上での受渡しであり、漏洩リスクが低いと判断される)	※問題が発生する受渡し方法に関しては、左記の「確認したいポイント」に記載する。
					本人限定便や書留郵便により受渡しが行われていることを確認する(本人限定便や書留郵便は、受け渡された相手が正しい相手であることを確認の上、受け渡されるので漏洩リスクが引くと判断される)	
					普通郵便により受渡しが行われていることを確認する。(普通郵便による受渡しは配達直後に別の者の手に渡るなど、渡したい相手でない者に個人情報が漏洩する危険性がある)	
					電子メールにより受渡しが行われていることを確認する。(電子メールによる受渡しは御送信の可能性がある、渡したい相手でない者に個人情報が漏洩する危険性がある)	
					FAXにより受渡しが行われていることを確認する。(FAXによる受渡しは誤送信の可能性がある、また暗号化も難しいことから漏洩リスクの非常に高い方法である)	
					個人情報保護が保存された、USBメモリ等の電子媒体やノートPC等を持ち運ぶときに、データの暗号化等、悪意ある第三者の手に渡っても容易には読み出しができない工夫がされているかどうか確認する	作業従事者が暗号化されていない媒体(USBメモリ等)を不注意から紛失してしまい、住民の個人情報が悪意の第三者の知るところとなり、団体が買い取りを強要される、等の事件に繋がる恐れがある
					個人情報ファイルは暗号化された状態で媒体へ記録しなければならないことが周知徹底されていることを確認する	悪意ある第三者の手にわたったときに、容易に情報が読み出されてしまうリスクが高くなる
					個人情報が記録されたPCを持ち出す場合には、BIOSレベルのロックをかけることが周知徹底されていることを確認する ※ただし、BIOSのロックが掛かってもデータ自体は暗号化されない	
					個人情報が記録されたPCを持ち出す場合には、ハードディスクの暗号化をしなければいけないことが周知徹底されていることを確認する	
					-	

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
				<p>再委託先へ個人情報をFAXにて送受信する場合、誤送信防止の為の措置を実施していますか/実施しましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 送信者受信者の相互確認機能等を持った、FAX誤送信防止ソフト等の導入によりFAX誤送信を防止している</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報を含むFAX送信の際には複数名による相互確認を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報を含むFAX送信は、個人情報保護責任者の承認の上で行っている</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>委託先が地方公共団体から個人情報を受け取る際、若しくは地方公共団体へ個人情報を渡す際等に、FAXで受渡しを行う場合は、誤送付を防止するための対策がとられていることを確認する</p>	<p>誤送信防止のための措置がなされていない場合、FAX番号の違い等のために、個人情報が誤送信されてしまう可能性が高まる</p>
				<p>再委託先へ個人情報を電子メールにて送受信する場合、誤送信防止の措置を実施していますか/実施しましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 送信先ごとのメッセージルール指定機能等を持った電子メール誤送信防止ツール等を導入することにより、電子メールの誤送信を防止している</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報を含む電子メールの送信は、個人情報保護責任者の承認の上で行っている</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>委託先が地方公共団体から個人情報を受け取る際、若しくは地方公共団体へ個人情報を渡す際等に、電子メールで受渡しを行う場合は、誤送付を防止するための対策がとられていることを確認する</p>	<p>FAX番号間違い等、人為的なミスによりFAXが誤送信され、個人情報が流出してしまう恐れがある</p> <p>FAX番号間違い等、人為的なミスによりFAXが誤送信され、個人情報が流出してしまう恐れがある</p> <p>大量の個人情報をFAX送信してしまう等、責任者の判断の及ばないところで漏洩リスクの高い行為が行われてしまう可能性がある</p>
				<p>再委託先において、提供した個人情報の廃棄又は消去が行われる際は、貴社担当者が立会っていますか/立ち会いましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>再委託先へ提供した情報の廃棄又は消去が、委託先の立会いの下で行われていることを確認する</p>	<p>委託先の立ち合いが無い場合、確実に廃棄又は消去されたことが確認できず、再委託先による個人情報の悪用や情報の流出のリスクが高まる</p>
				<p>再委託先において甲の指定した方法に応じて情報の廃棄又は消去を適切に実施していることを、貴社が確認していますか/確認しましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような措置を実施できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 複製が無い場合の廃棄又は消去の方法</p> <p><input type="checkbox"/> 複製が有る場合の廃棄又は消去の方法</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>再委託先が情報の廃棄又は消去を行う際には、地方公共団体の指定した方法に応じて行われていることを確認する。さらに監督のもと、廃棄又は消去が行われたことが書面等に記録されていることを確認する</p>	<p>地方公共団体が指定している方法で廃棄が行われない場合、適切な廃棄又は消去が行われない可能性が高まり、個人情報流出の危険性が高まる</p>
7	4 乙は、再委託先との契約において、再委託先に対する管理及び監督の方法及び方法について具体的に規定しなければならない。		●	<p>再委託事業者に対する管理及び監督の方法及び方法について、社内ルール等に具体的に定めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>再委託事業者に対する管理及び監督の方法及び方法について具体的に規定された資料のコピーを提出してください。また、当該資料の名称及び参照箇所を下記に記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>社内ルール等で、再委託事業者に対する管理及び監督の方法及び方法について第三者が見ても分かるように具体的に規定されていることを確認する</p> <p>再委託事業者に対する管理及び監督の方法及び方法が、第三者的に見て当契約と同様のものであると判断できることを確認する</p>	<p>手順があいまいなまま再委託されることになり、不測の事態が起こった場合、規定の解釈で問題が起こる恐れがある</p>

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題	
8		5 前項の場合、乙は、再委託先に本契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、甲に対して、再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。	●	再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の確認を行っていますか/確認を行いましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の確認を行った結果を記録していますか/記録しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の確認結果に応じて、必要な対応を行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような対策を実施していますか。以下のうち当てはまる項目一つをチェックしてください <input type="checkbox"/> 契約の解除等の措置を講じている <input type="checkbox"/> 改善の指示を出した後、改善がなされない場合は契約の解除等の措置を講じている <input type="checkbox"/> 改善の指示を出している <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	再委託先の情報セキュリティ対策状況を確認した結果が書類に記録され残っていることを確認する	契約だけが行われ、対策状況について確認が行われない場合は、それだけ再委託先に対するコントロールが甘くなる恐れがあり、情報漏洩のリスクが高まる	
				再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の確認結果に応じて、必要な改善措置が実施されていることを確認する	記録が残されていない場合、再委託先の情報セキュリティレベルを高めるための活動が形骸化してしまう恐れがある。地方公共団体にセキュリティ対策状況の結果を報告できない可能性がある		
				セキュリティ対策状況確認の結果如何によっては、再委託先の契約解除等を行っていることを確認する	事業者に対する抑止力が弱まってしまう恐れがある		
				セキュリティ対策状況確認の結果が悪かった場合、改善指示を出し、ある程度の期間をおいた上で改善されなかった場合は解約解除等がなされていることを確認する	問題が改善されず、より悪質になってしまう恐れがある		
				セキュリティ対策状況確認の結果が悪かった場合、改善指示が出されていることを確認する	再委託事業者に対して、問題を認識させることができなくなってしまう		
9				再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の確認結果に応じて、対応した結果を記録していますか/記録しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託先に対する情報セキュリティ対策状況への対応結果が文書等に記録されていることを確認する	記録の確認を行わない場合、再委託先の情報セキュリティ対策の改善状況を把握できず、管理が形骸化してしまう恐れがある	
9				再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の報告を、甲に対して行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	再委託先に対する情報セキュリティ対策状況の報告書等が地方公共団体に対して提出されていることを確認する	報告をしていない場合、委託事業者が再委託事業者に対して安全管理の指示が出せず、再委託先について、地方公共団体のコントロールが及ばないこととなり、再委託事業者の従業員が情報の持ち出し等をする恐れがある	
8	1 第8条 派遣労働者等の利用時の措置	1 乙は、本委託業務を派遣労働者、契約社員等の正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に本契約に基づく一切の義務を遵守させなければならない。 2 乙は、甲に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。	●	派遣労働者、非常勤従事者等、正社員以外の労働者に対しても貴社が甲と合意した内容の義務を遵守させなければならないことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報保護について、派遣労働者や非常勤従事者等の正社員以外の労働者に対し、正社員と同じ責任を負わせていることを確認するために正社員と同様の誓約書を取得していることを確認する	派遣労働者や非常勤従事者、アルバイトといった権利と責任が小さいと考えられる者にも、同様の責任を負わせることができない。また、派遣労働者やアルバイトに自覚と注意を促すことができない	
				●			個人情報取扱いに関しては、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について貴社が責任を負うことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
				派遣労働者、非常勤従事者等、正社員以外の労働者から、正社員と同様の秘密保持に関する誓約書を取得していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 誓約書を取得していない理由を記述してください。また誓約書を取得していないことの代替策を提示してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>			派遣労働者、非常勤従事者等の正社員以外の労働者から、正社員と同様の秘密保持に関する誓約書の取得状況を名簿等で記録していることを確認する
				妥当な理由により、秘密保持に関する契約書を取得していないこと、及び誓約書を取得しないことによる代替策があることを確認する	誓約書を取得しないことに対する正当な理由が無く、また取得していないことに対する代替策がない場合、個人情報保護の抑止力が働かない恐れがある		
9	1 第9条 個人情報の管理	乙は、本委託業務において利用する個人情報を保持している間は、次の各号の定めるところにより、個人情報の管理を行わなければならない。		本委託業務において利用する個人情報を保持している間、個人情報の秘匿性等その内容に応じて、個人情報の管理に努めなければならないことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本契約による業務を行う際には、個人情報の管理を徹底させなければならないことを、契約担当者及び責任者が理解していることを確認する	バックアップデータの保管場所や書類の保管庫等で本来取り扱って良い作業従事者以外の者が、個人情報にアクセスでき、知ってしまうということが起こり得る	

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
2		一 施錠が可能な保管庫又は施錠若しくは入退室管理の可能な保管室で厳重に個人情報を保管すること。	●	<p>本委託業務において利用する個人情報は、施錠できる保管庫又は施錠若しくは入退室管理の可能な保管室に保管していますか/保管しましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報保管において施錠管理を求めることで、不注意による紛失や不適切な持ち出しを防ぐようになっているか確認する</p>	<p>施錠されていない保管室や保管庫から、作業従事者が個人情報を持ち出す恐れがある</p>
				<p>個人情報が保管された部屋(個人情報を保存したサーバ・PCの設置場所含む)への入退室に際して、入出資格の確認を行っていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような方法で確認されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> IDカードや生体認証等認証装置を用いた施錠が行われている</p>	<p>入退室管理が実行され、関係外の者の立ち入りを防げるようになっていることを確認する</p>	<p>入退室管理がなされていない場合、関係外のものが、個人情報が保管されている部屋に立ち入り、個人情報を持ち出す恐れがある</p>
				<p><input type="checkbox"/> 受付等、有人による認証が行われている</p>	<p>受付等、有人による認証が行われていることを確認する</p>	<p>有人による認証が行われていない場合、不審者の侵入を許してしまう可能性が高くなる</p>
				<p><input type="checkbox"/> 物理的な鍵による施錠が行われている</p>	<p>物理的な鍵によって施錠が行われていることを確認する</p>	<p>鍵による施錠が行われていない場合、誰でも入室することが可能になり、個人情報が漏洩する危険性が非常に高くなる</p>
				<p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	-	-
				<p>入出資格の申請、審査、登録、抹消 等に関する手続きを社内ルール等に定めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報が保管されている部屋の入出のためのIDカードの発行等に関して、申請や審査、抹消、登録等の手続きが社内ルール等に規定されていることを確認する</p>	<p>入出資格の申請等に対するルールが無い場合、申請が承認される条件が曖昧になり、入出資格の正当性が低いものになってしまう恐れがある</p>
				<p>入出資格に関する棚卸を定期的に行っていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報が保管されている部屋に入出する必要が無くなった者にIDカードを貸し出しっぱなしにしているか、等入出資格の棚卸が定期的に行われていることを確認する</p>	<p>左記の例で言えば、不要なIDカードが悪意のある者に渡り、個人情報が盗難されてしまう等、個人情報漏洩のリスクが高まる</p>
				<p>ユーザIDによる認証が行われている場合、ユーザIDの共用を禁止していますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>複数の者が同じIDカードを用いている、IDカードの貸借が許されている等、ユーザIDが共用されていないことを確認する</p>	<p>IDカードが共用となっている場合、IDカードが悪意のある者に渡り、個人情報が盗難されてしまう等、個人情報漏洩のリスクが高まる</p>
				<p>個人情報が保存された場所への入退室に際して、入出資格を持たない者が臨時に入室することはできませんか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【いいえを選択した場合】</p> <p>どのような場合に入出資格を持たない者の入出が許可されますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 管理責任者が必要性等を勘案し臨時に許可を与えている場合</p>	<p>個人情報が保存されている部屋への入退は、秘密保持契約を結んだ社員や協働者など、業務に関係する者に限定されていることを確認する</p>	<p>入室にあたり条件があるとしても、関係外のものが立ち居ることができるので、個人情報が持ち出されるリスクが高まる</p>
				<p><input type="checkbox"/> 有資格者と同伴であった場合</p>	<p>管理責任者の許可があった場合は、臨時的に入出資格が与えられ、入出できること</p>	<p>入出資格を持たないものの入室をむやみに許してしまい、関係外のものの出入が多くなり監視がきかなくなってしまう危険性がある</p>
3		個人情報が保管された部屋又は場所の施錠について、社内ルール等に定めていますか	●	<p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような場合に施錠されますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報は施錠できる机、戸棚等に保管されており、使用時だけ施錠が解除される</p>	<p>個人情報の保管においても施錠管理を求めることで、不注意による紛失や不適切な持ち出しを防ぐようになっているか確認する</p>	<p>鍵の施錠についてルールが定められていない場合、施錠管理の方法についての周知を行うことができずセキュリティレベルの低下を招き、関係者以外の者の侵入を許してしまう危険性が高くなる</p>
				<p><input type="checkbox"/> 部屋に誰もいなくなる場合は必ず施錠される</p>	<p>個人情報は施錠される机、戸棚等に保管され、使用時だけ施錠を解除しなければならないことが社内ルール等で定められていることを確認する</p>	<p>内部の者の個人情報持ち出しを許してしまう危険性が高くなる</p>
				<p><input type="checkbox"/> 時間指定で(例えば夜間中等)施錠される</p>	<p>部屋に誰もいなくなる場合は必ず施錠しなければならないことが、ルールとして明文化されていることを確認する</p>	<p>関係者以外の者の侵入を許してしまう危険性が高くなる</p>
				<p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>例えば夜間中等、ある時間帯は必ず施錠されることがルールとして明文化されている</p>	<p>関係者以外の者の侵入を許してしまう危険性が非常に高くなる</p>
				-	-	-
4		個人情報が保存された場所への入退出を記録していますか	●	<p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>個人情報が保存された場所への入退出が記録され、不測の事態が発生したときに、この記録が利用可能になっていることを確認する</p>	<p>記録されていないことで、入退出に関する抑止効果が小さくなる可能性がある。関係者以外の者の侵入を許してしまった場合、その侵入がいつ行われたのかははっきりしなくなり、調査に影響がでてしまい被害拡大につながる恐れがある</p>
				-	-	-

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
5		二 甲が指定した場所へ持ち出す場合を除き、個人情報を定められた場所から持ち出さないこと。	必須	個人情報を指定された場所以外に持ち出してはならないことを、社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報を指定された場所以外に持ち出してはならないことは、どのように周知徹底されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 定期的な教育・研修 <input type="checkbox"/> 定期的な周知連絡 <input type="checkbox"/> 責任者等による定期的なチェック <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報を指定された場所以外に持ち出してはならないことが、社内ルール等で定められていることを確認する 教育・研修で、個人情報を持ち出してはならないことが周知されていることを確認する 個人情報を持ち出してはならないことが集会の場や電子メール等、なんらかの手段で定期的に周知連絡されていることを確認する 個人情報を持ち出していないことを、責任者等が定期的にチェックしていることを確認する	作業従事者が職員の許可なく定められた場所以外の安全性が低い場所や第三者が立ち入るような場所で個人情報を取り扱い、情報が流出したり、紛失する恐れがある ルール化がされていない場合、個人情報を持ち出しが許可されていないことの原因や、いままでの事故事例等、詳細な情報を作業従事者に伝えることができず意識が低くなる恐れがある 個人情報が持ち出し不可であることについて、伝わっていない従業員がいる可能性が高くなる 個人情報が持ち出し不可であることについて、作業従事者に対する抑止が効かなくなる恐れがある。また、事故がおきてしまった場合にも早期に発見することができず被害を拡大させてしまう恐れがある
				本委託業務において利用する個人情報を、指定した場所以外に持ち出していませんか/持ち出しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	実際に個人情報が、指定された場所以外に持ち出されていないことを確認する	作業従事者が職員の許可なく定められた場所以外の安全性が低い場所や第三者が立ち入るような場所で個人情報を取り扱い、情報が流出したり、紛失する恐れがある
				個人情報が保存された電子媒体を外部に持ち出す場合、データ保護措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報ファイルが暗号化された状態で媒体へ記録されている <input type="checkbox"/> (PCに保存されたものを持ち出す場合)BIOSレベルのユーザ認証をされている <input type="checkbox"/> (PCに保存されたものを持ち出す場合)ハードディスクが暗号化されている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報が保存された、USBメモリ等の電子媒体やノートPC等を持ち運ぶときに、データの暗号化等、悪意ある第三者の手に渡っても容易には読み出しができない工夫がされているかどうか確認する 個人情報ファイルは暗号化された状態で媒体へ記録しなければならないことが周知徹底されていることを確認する 個人情報が記録されたPCを持ち出す場合には、BIOSレベルのロックをかけることが周知徹底されていることを確認する ※ただし、BIOSのロックが掛かってもデータ自体は暗号化されない 個人情報が記録されたPCを持ち出す場合には、ハードディスクの暗号化をしなければならないことが周知徹底されていることを確認する	作業従事者が暗号化されていない媒体(USBメモリ等)を不注意から紛失してしまい、住民の個人情報が悪意の第三者の知るところとなり、地方公共団体に対して買い取りを強要される、等の事件が発生する恐れがある 悪意ある第三者の手に渡った時に、容易に情報が読み出されてしまうリスクが高くなる
				個人情報が保存されたファイルを外部に送信する場合、データ保護措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> データが暗号化されている <input type="checkbox"/> 通信相手の認証を行い、通信相手のなりすましが防止されている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	電子メール等で個人情報を通信を用いてやりとりを行う場合、暗号化する等の措置を講じていることを確認する 個人情報ファイルを電子メール等で外部に送信するときは、ツール の利用や、暗号化しなければならないことのルール化等により、暗号化が行われていることを確認する 個人情報ファイルを電子メール等で外部に送信するときは、通信相手との相互認証を行わなければならないことが周知徹底されていることを確認する	適切なデータ措置がなされない場合、個人情報を電子メール等でやり取りするときに、悪意ある第三者による盗聴、なりすまし等の行為により、個人情報が漏洩してしまう恐れがある 悪意ある第三者に盗聴される恐れがある 悪意ある第三者により、なりすましが行われる恐れがある
9		四 事前に甲の承認を受けて、業務を行う場所で、かつ業務に必要最小限の範囲で行う場合を除き、個人情報を複製又は複写しないこと。	必須	原則的に個人情報ファイルの複製を行ってはいけないことを社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 複写してはならないことは、どのように周知徹底されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 定期的な教育・研修 <input type="checkbox"/> 定期的な周知連絡	本委託業務において利用する個人情報をみだりに複製してはならないことが規定されているかを確認する 個人情報を複製してはならないことが、定期的な教育・研修で周知されていることを確認する 個人情報を複製してはならないことが集会の場や電子メール等、なんらかの手段で定期的に周知連絡されていることを確認する	作業従事者の義務が適切に周知されず個人情報を含む電子データが、作業従事者の私物USBメモリ等に複製され、持ち出されてしまう 複写禁止の理由やこれまでの事故事例に関する様々な情報を周知しない場合、作業従事者の意識が低くなる恐れがある

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
10				<input type="checkbox"/> 責任者等による定期的なチェック <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 個人情報の複写を許可する場合がありますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような場合に許可しますか。記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	責任者等が、個人情報を複写していないことを定期的にチェックしていることを確認する	個人情報の複写の禁止について、作業従事者に対しての抑止が効かなくなる恐れがある
				-	-	
				どのような場合に個人情報の複写が認められているのかを確認する 個人情報の複写が許される場合が契約に定められている基準に準じていることを確認する	複写に関しては、業務の都合上、絶対に禁止とはいえない場合もあると思われるが、みだりに複写が許可されることは情報漏えいの可能性を高めることにつながる	
11				甲から委託された個人情報の複写を行っていますか/行いましたか <input type="checkbox"/> はい(行っている) <input type="checkbox"/> いいえ(行っていない) 【はいを選択した場合】 どのような場合に複写を行っていますか/行いましたか。記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	本委託業務において利用する個人情報が実際に複写されていないことを確認する 個人情報の複写が許される場合が、本契約に定められている基準に準じていることを確認する	複写に関しては、業務の都合上、絶対に禁止とはいえない場合もあると思われるが、みだりに複写が許可されることは情報漏えいの可能性を高めることにつながる
12	五 個人情報を移送する場合、移送時の体制を明確にすること。			個人情報を移送する場合の体制を明確にしていますか/明確にしましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の移送に関する体制図または体制表を提出してください。また、当該資料の名称及び参照箇所を下記に記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報を移送するときに、いかなる手段でいかなる人物が移送するかが明確になっていることを確認する 情報の機密レベルに応じた確実な手段が選択されていることを確認する	秘密レベルに応じた移送手段がとられず、情報が漏洩されてしまう恐れがある。例えば郵送する場合に書き留め・配達証明等受け渡しが確実な方法をとらずに普通郵便で送ってしまい情報が紛失してしまう、社内便を使い移送中の路上で仕分けをしてしまい、個人情報の入った封筒等を紛失してしまう、といったことが考えられる
13				個人情報の移送に関して、記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 残された記録から何が明らかになりますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 移送者 <input type="checkbox"/> 移送日時 <input type="checkbox"/> 移送元及び移送先 <input type="checkbox"/> 移送経路 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報を移送するときに、移送したことの記録が残されていることを確認する 個人情報の移送記録から左記のような情報が明らかになることを確認する	記録が残されていない場合、移送時の紛失等に対する抑止効果が小さくなる恐れがある。また移送中の紛失・盗難等のトラブル対応時に影響がでる可能性がある 紛失・盗難等が発生した場合、左記のような情報がわからず事後対応に影響がでてしまい、被害拡大につながる恐れがある
14				個人情報の移送に関して、紛失や盗難を防止するための措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報記録と他の運送物との混同が防止されている <input type="checkbox"/> 運搬用車両から離れる際、すべてのドアを施錠している <input type="checkbox"/> 個人情報を運搬するときは、施錠できる運搬用ケースを使用している	個人情報の移送中の紛失・盗難を防止するために、対応措置が実施されていることを確認する 別々の入れ物に持ち歩く等、個人情報記録と他の運送物との混同が防止されていることを確認する 運搬用車両から離れる際、必ずすべてのドアを施錠するような措置がとられていることを確認する 個人情報を運搬するときは、施錠できる運搬用ケースを使用していることを確認する	個人情報の移送に関する措置がなされていない場合、個人情報移送中に、紛失・盗難等のトラブルに遭遇する危険性が高くなる 左記措置が実施されていない場合、他の運送物と誤って受渡してしまう等のミスが発生する可能性が高くなる 左記措置が実施されていない場合、盗難にあう可能性が高くなる 左記措置が実施されていない場合、盗難にあった後、直後に情報が読み出されてしまう可能性が高くなる

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
				<input type="checkbox"/> 運送業者と秘密保持に関する誓約が取り交わされている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	運送業者と秘密保持に関する誓約が取り交わされていることを確認する	運送業者の責任を明確にできなくなるなり、運搬業者の意識が低くなる恐れがある
15				個人情報FAXにて送受信するときは、FAXより出力される通信管理レポートを記録として保管していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	FAXより出力される通信管理レポートを記録として保管しており、通信の履歴が参照できるようになっていることを確認する	当該レポートを保管しない場合通信先の番号を遡って検証することができず、誤送信先を発見することができない
16	六 個人情報を電子データで保管する場合、当該データが記録された媒体及びそのバックアップの保管状況並びに記録されたデータの正確性について、定期的に点検すること。			個人情報の改ざんや破損に備え、バックアップを取得していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 ● バックアップデータに対して、定期的に保管状況及びデータ内容の完全性についての点検を行っていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本委託業務において利用する個人情報のバックアップが取得されているかを確認する バックアップされたデータが不正に持ち出されたり、誤って廃棄・消去されないよう保管状況を定期的に確認する	バックアップが存在しない場合、システム障害等の事故や、悪意ある第三者による改ざんや破損が起ってしまったときに、個人情報を復元することができない 左記の措置が実施されない場合、データの上書き等予期せぬ事態が発生したときに、データを復元することができなくなってしまう 作業従事者が誤ってデータをバックアップしたテープに別なデータを上書きしてしまう バックアップされた媒体が定められたとおりに保管されていないために、別の作業従事者によって持ち出されてしまう
17	七 個人情報を管理するための台帳を整備し、個人情報の利用者、保管場所その他の個人情報の取扱いの状況を当該台帳に記録すること。			個人情報の台帳を作成し、保護対象の個人情報を記録していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 当該台帳から明らかになる事柄すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報名が判明する <input type="checkbox"/> 個人情報の保有者又は管理者が判明する <input type="checkbox"/> 個人情報の保管場所が判明する <input type="checkbox"/> 個人情報の使用場所が判明する <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報の台帳が作成され管理されていることを確認する 個人情報台帳で、受託した個人情報の名前が記録管理されていることを確認する 個人情報台帳で、受託した個人情報の保有者又は管理者が記録管理されていることを確認する 個人情報台帳で、受託した個人情報の保管場所が記録管理されていることを確認する 個人情報台帳で、受託した個人情報の使用場所が記録管理されていることを確認する	台帳が整備されていないと、何らかの理由で個人情報が管理の対象から漏れてしまっていた場合、それに気がつかない恐れがある 管理している個人情報が何なのかはつきりせず、管理が曖昧になってしまう恐れがある 誰が保存管理している個人情報なのかはつきりせず、管理が曖昧になってしまう恐れがある 個人情報がどこに保管されているのかわからず、紛失時の発見が遅れてしまう等の恐れがある 個人情報がどこで使用されているのかわからず、不正利用を許してしまう恐れがある
18	八 個人情報の紛失、漏洩、改ざん、破損その他の事故(以下「個人情報の漏洩等の事故」という。)を防止、真正性、見読性及び保存性の維持に責任を負うこと。			個人情報が保存された機器について、個人情報の紛失や漏洩を防止するための措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 ● どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報が保存されたノートPC等に盗難防止用チェーンが設置されている <input type="checkbox"/> 離席時にも端末等での正当な権限者以外の者による窃視防止の対策が実施されている <input type="checkbox"/> 個人情報が保存されているサーバやPCへのリモート接続が制限されている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報の紛失や漏洩を防止するための措置が実施されていることを確認する 個人情報が保存されたノートPC等に盗難防止用チェーンが設置されていることを確認する スクリーンセーバーによる画面ロック等の措置がとられていることを確認する 個人情報が保存されているサーバやPCへのリモート接続が制限されていることを確認する	防止措置が講じられていない場合、個人情報の漏洩や誤廃棄等が発生してしまう恐れがある。例えば、情報を記録した書類や媒体等を紛失してしまう恐れがある、また、バックアップテープ等を誤って別な作業に使用してデータを消去してしまう恐れがある個人情報を記載した用紙のコピーがとられ、不要となった際に一般ごみと同じように処分されてしまう恐れがある ノートPCの盗難に合う可能性が高まる 内部から個人情報が漏洩する可能性が高まる 内部から個人情報が漏洩する可能性が高まる
19				個人情報を取り扱うサーバやPCにアクセスできる者について、社内ルール等に規定していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのようなことを規定していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 操作者を定めることが規定されている	個人情報を取り扱うサーバやPCにアクセスできる者を限定していることを確認する 操作者を定めることが規定されていることを確認する	限定していない場合、サーバやPCの管理者の違いにより、アクセス権限の設定の仕方にばらつきがでてしまい、管理レベルの低いところから個人情報が漏洩してしまう恐れがある 当該規定がない場合、個人情報の取り扱い権限の無いもののアクセスを制限することができない

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
			●	<input type="checkbox"/> 管理責任者を定めることが規定されている <input type="checkbox"/> 管理責任者と操作者のみしかアクセスすることができないことが規定されている <input type="checkbox"/> 代行操作が認められており、代行できる者についての基準が規定されている <input type="checkbox"/> 代行操作が認められており、代行者、被代行者、代行の日時に関する情報を、管理・記録することが規定されている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	管理責任者を定めることが規定されていることを確認する 管理責任者と操作者のみしかアクセスすることができないことが規定されていることを確認する 代行操作が認められており、代行できる者についての基準が規定されていることを確認する 代行操作が認められており、代行者、被代行者、代行の日時に関する情報が、管理・記録されていることを確認する	当該規定がない場合、サーバやPCの責任管理者が明確でなく、不足の事態が発生したときに迅速に対応できない 当該規定がない場合、個人情報の取り扱い権限の無いもののアクセスを制限することができない 際限なく操作代行を許してしまうことにつながる 不測の事態がおきたとき、操作者を特定することができない
20			●	個人情報を取り扱うサーバやPCにアクセスするために、IDごとの本人認証を行っていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのように本人認証が行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 指紋、虹彩等の生体認証を使用して認証を行っている <input type="checkbox"/> ICカード等のセキュリティデバイスを使用して認証を行っている <input type="checkbox"/> ID/パスワードにて認証を行っている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 個人情報を取り扱うサーバやPCへのアクセス権限は定期的に棚卸(※)が行われていますか(※アクセス権限の棚卸: 不要になったアクセス権限が残っていないかを、帳簿等と付け合せ確認すること) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	アクセス権限を持つ本人のみしか個人情報が保存されているサーバやPCにログインできないこと、もしくは個人情報が保存されているフォルダに権限設定がされているかどうかを確認する 個人情報を保存するサーバやPCに、指紋認証といった「生体固有情報を有すること」により個人を特定するような認証のしくみがついており、利用されていることを確認する 個人情報を保存するサーバやPCに、ICカードリーダーやUSBキー認証デバイスといった「持っていること」により個人を特定するような認証のしくみがついており、利用されていることを確認する 個人情報を保存するサーバやPCにログインする際、ID・パスワードの入力が求められ、「知っていること」を確認するようになっていること確認する - サーバやPCのアカウントが、現在在籍している者だけになっているのか、権限は適正であるか、といったチェックが定期的に行われていることを確認する。また共有アカウントが適切に管理されていることも確認する必要がある	本人認証を行っていない場合、個人情報の取り扱い権限の無いもののアクセスを制限することができない 生体認証が行われていない場合、パスワードの危険化やIDカードの盗難などが起こった際、個人情報が保存されたサーバやPCに不正侵入されてしまう可能性が高くなる 所有物による認証が行われていない場合、パスワードの危険化が起こった際、個人情報が保存されたサーバやPCに不正侵入されてしまう可能性が高くなる IDとパスワードによる認証が行われていない場合、個人情報が保存されたサーバやPCに対して、部外者のアクセスを容易に許してしまうことにつながり、情報漏洩リスクが極めて高くなる - 定期的な棚卸が行われていない場合、退職や異動する等して、権限を失った者の不正アクセスを許してしまう危険性がある
21				個人情報を取扱っているサーバやPCへのアクセスが行われた場合のアクセスログを残していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 取得されたアクセスログは定期的に確認されていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	ファイアウォール、Webサーバ、プロキシサーバ、OS等に記録されているログが適正期間保存され、また解析できるようになっていることを確認する。なお適正期間は、システムの特性を考慮して判断される ログを保存するだけに留まらず、定期的に解析、分析されていることを確認する。定期的に確認が行われることで事象が表面化する前に異常を検知することができる	不正アクセスの検知ができないことで、担当者の知らぬ間に個人情報が盗まれてしまう恐れがある。また、不正アクセスを許してしまったときに被害状況の範囲を推測することができない恐れがある ログが保存されているだけでは、事象が表面化した後の調査にしか役立つことができない。
22			●	個人情報が記録された外部記録媒体に対して、真正性確保のための措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 個人情報ファイルは書き込みが禁止になっている <input type="checkbox"/> 媒体を変更したり、更新する際に、明確な記録が行われている <input type="checkbox"/> 媒体に保存されたファイルの変更の有無が分かるようになっている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	PCや、ハードディスク、USBメモリ等の外部記録媒体に保存された個人情報が改ざんされないような措置が行われていることを確認する 個人情報ファイルが読み込み専用のファイル形式になっていること、もしくはパスワード設定等で書き込み保護されていることを確認する 情報に変更される場合や、PCからUSBメモリへ情報を移動する場合等に、移動に関して文書等に記録されていることを確認する 更新時にタイムスタンプが自動的に変更される等、変更されたかどうか分かるようになっている	真正性確保のための措置が行われていない場合、個人情報が改ざんされておらず、明らかに正しいことを保証することができない。また保証されないまま利用されてしまう恐れがある 左記の措置が実施されていない場合、意図的な改ざんや、無意識的な更新ミスが発生し、真正性が確保できない恐れがある 左記の措置が実施されていない場合、情報に変更される場合や、PCからUSBメモリの移動等、媒体を変更するタイミングで、情報が変更されてしまう可能性がある 左記の措置が実施されていない場合、情報に変更されたことに気づかず、改ざんされた状態で個人情報を利用してしまふ恐れがある

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
23			●	個人情報の授受を行うネットワークについて、個人情報の改ざんや漏洩を防止するための措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	ネットワークを通して個人情報がやり取りされる場合、ネットワークを通じて行われる不正アクセスや破壊行為を防止するような措置がとられていることを確認する	個人情報を電子メール等でやり取りするときに、悪意ある第三者による盗聴、なりすまし等の行為により、個人情報が漏洩してしまう恐れがある
				<input type="checkbox"/> ネットワーク上のデータが暗号化されている	VPN等といった技術を用いて暗号化された回線ないしは通信を通して個人情報がやり取りされていることを確認する	左記の措置が実施されていない場合、悪意ある第三者に盗聴される恐れがある
				<input type="checkbox"/> 通信相手先が正当であることを認識するための相互認証が行われている	公開鍵暗号方式等の技術を用いて、本人認証のしくみが構築され利用されていることを確認する	左記の措置が実施されていない場合、悪意ある第三者により、なりすましが行われる恐れがある
				<input type="checkbox"/> ネットワーク上で、個人情報が改ざんされていないことを保障できる機能がある	電子署名等の技術を用いて、改ざんの防止のしくみが構築され利用されていることを確認する	左記の措置が実施されていない場合、悪意ある第三者により、改ざんが行われる恐れがある
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-
24				個人情報の変更が行われた際には、作成責任者の氏名等の識別情報、及び正確な時刻情報を用いた作成日時を記録していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報の変更が行われた際に、「標準時配信サービス」や「時刻認証サービス」を用いて、信頼できる時刻源が記録されていることを確認する	記録がされていない場合、保存された個人情報の改ざんを防止できず、更に改ざんされた場合の検証に影響が出る恐れがある
25				システム開発におけるテストは擬似の個人情報を利用する等、実際の個人情報を利用する機会は必要最低限となるようにしていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報を取り扱うシステム開発のテスト時には、ダミーの個人情報を使用する等して、実際の個人情報を利用する機会を極力減らしていることを確認する	個人情報の利用機会が多くなることで、個人情報漏洩のリスクが高まる
26			●	作業場所のPC(※個人所有物も含む)にウイルス対策ソフトを導入しなければならないこと、またウイルス定義ファイルを常に最新化しておかなければならないことを、作業従事者に対し指導していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのように指導されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	作業場所のPCにウイルス対策ソフトをインストールし、ウイルス定義ファイルを常に最新化しておかなければならないことを作業従事者に対し指導していることを確認する。なお、作業に使用している個人所有のPCに対しても同様の対策を実施していることを確認する	適切な指導が行われていない場合、個人情報を利用しているPCがウイルスに感染し、個人情報が流出してしまう危険性が高くなる
				<input type="checkbox"/> 定期的な教育・研修	ウイルス対策ソフトのインストールと定義ファイルの更新が、定期的な教育・研修で指導されていることを確認する	ウイルス対策ソフトを導入していない場合の危険性や、いままでの事故事例等、詳細な情報を作業従事者に伝えることができず意識が低くなる恐れがある
				<input type="checkbox"/> 定期的な周知連絡	ウイルス対策ソフトのインストールと定義ファイルの更新が集会の場や電子メール等の手段で定期的に周知連絡されていることを確認する	ウイルス対策ソフトをインストールしなければならないこと、定義ファイルを常に最新化しなければならないことについて、伝わっていない従業員がいる可能性が高くなる
				<input type="checkbox"/> 責任者等による定期的なチェック	ウイルス対策ソフトがインストールされ、定義ファイルが最新のものに更新されていることを、管理者が定期的にチェックしていることを確認する	ウイルス対策ソフトのインストールや定義ファイルの最新化を、作業従事者がうっかり忘れていた場合等に、フォローすることができない
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-
27			●	個人情報を取り扱うPCにはウイルス対策ソフトをインストールしており、常に最新の定義ファイルに更新していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	作業場所のPCにウイルス対策ソフトがインストールされ、ウイルス定義ファイルが常に最新化していることを確認する。なお、作業に使用している個人所有のPCに対しても同様の対策を実施していることを確認する	個人情報を利用しているPCがウイルスに感染し、個人情報が流出してしまう危険性が高くなる
28	九 作業場所に、私用パソコン、私用外部記録媒体その他の私用物を持ち込んで、個人情報を扱う作業を行わせないこと。		●	作業従事者が作業場所に私用パソコンや私用外部記録媒体等を持ち込むことを禁止していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 持ち込み禁止であることはどのように徹底されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください	作業場所への私用パソコン、外部記憶媒体の持ち込みが禁止され、もれなく従業員に周知指導されていることを確認する	禁止されていない場合、個人情報の持出しの危険性が高くなるとともに、ウイルス感染による被害の可能性も高くなる
				<input type="checkbox"/> 定期的な教育・研修	私用パソコンや私用外部記憶媒体を持ち込んではいけないことが、定期的な教育・研修で周知されていることを確認する	持ち込み禁止の理由や、いままでの事故事例等、詳細な情報を作業従事者に伝えることができず意識が低くなる恐れがある
				<input type="checkbox"/> 定期的な周知連絡	私用パソコンや私用外部記憶媒体を持ち込んではいけないことが集会の場や電子メール等、なんらかの手段で定期的に周知連絡されていることを確認する	持込が禁止であることについて、伝わっていない従業員がいる可能性が高くなる
				<input type="checkbox"/> 責任者等による定期的なチェック	責任者等が、私用パソコンや私用外部記憶媒体を持ち込んではいけないことを定期的にチェックしていることを確認する	持込の禁止について、作業従事者に対しての抑止が効かなくなる恐れがある
				<input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	-	-
29			●	作業従事者は作業場所に私用パソコンや私用外部記録媒体等を持ち込みませんか/持込ませませんでしたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	作業従事者は作業場所に私用パソコンや私用外部記録媒体の持込が実際に行われていないことを確認する	個人情報の持出しの危険性が高くなるとともに、ウイルス感染による被害の可能性も高くなる

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
30		十 個人情報を利用する作業を行うパソコンに、個人情報の漏洩に繋がると考えられる業務に関係のないアプリケーションをインストールしないこと。	必須	個人情報を取り扱うPCに情報漏洩につながるようなアプリケーション(※)をインストールすることを禁止していますか(※情報漏洩につながるようなアプリケーション:ウィニー、シェアといったP2Pソフト等のこと) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 情報漏洩につながるようなアプリケーションのインストール禁止はどのように徹底されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 定期的な教育・研修 <input type="checkbox"/> 定期的な周知連絡 <input type="checkbox"/> 責任者等による定期的なチェック <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	ウィニー、シェアといったファイル共有ソフト(P2Pソフト)を個人情報を取り扱う業務用PC及び作業従事者の個人PCにインストールしないよう指導しているかを確認する	ウィニー、シェアといったファイル共有ソフト(P2Pソフト)を経由しての個人情報漏洩は頻発しており、当事項が守られていないことは個人情報流出の危険性を非常に高くする
				情報漏洩につながるようなアプリケーションをインストールしてはならないことが、定期的な教育・研修で周知されていることを確認する	情報漏洩につながるようなアプリケーションの危険性や、いままでの事故事例等、詳細な情報を作業従事者に伝えることができず意識が低くなる恐れがある	
				情報漏洩につながるようなアプリケーションをインストールしてはならないことが集会の場や電子メール等、なんらかの手段で定期的に周知連絡されていることを確認する	情報漏洩につながるようなアプリケーションのインストールが禁止であることについて、伝わっていない従業員がいる可能性が高くなる	
				責任者が業務用PC及び作業従事者の個人PCに情報漏洩につながるアプリケーションがインストールされていないことを、定期的にチェックしていることを確認する。P2Pソフトの監視ツールを定期的に行きさせる等の方法も有効である	情報漏洩につながるようなアプリケーションのインストールの禁止について、作業従事者に対する抑止が効かなくなる恐れがある	
31			● 作業従事者は作業場所のPC及び個人PCに情報漏洩につながるようなアプリケーションをインストールしていませんか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	個人情報を取り扱うPCに情報漏洩につながるアプリケーションが実際にインストールされていないかどうかを確認する	ウィニー、シェアといったファイル共有ソフト(P2Pソフト)を経由しての個人情報漏洩は頻発しており、当事項が守られていないことは個人情報流出の危険性を非常に高くする	
10	1 第10条 提供された個人情報の目的外利用及び第三者への提供の禁止 2 3 4	乙は、本委託業務で利用する個人情報について、本委託業務以外の目的で利用してはならない。また、甲に無断で第三者へ提供してはならない。	必須	1 本委託業務において利用する個人情報について、受託業務外での使用が禁止であることを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本委託業務において利用する個人情報は、業務外で使用してはならないことを、担当者が理解していることを確認する	本委託業務において利用する個人情報が、本委託業務外で使用される恐れがある。たとえば、委託事業者の他業務で顧客の勧誘等で流用される恐れがある
				2 本委託業務において利用する個人情報について、第三者へ提供してはならないことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本委託業務において利用する個人情報は、第三者へ提供してはならないことを、担当者が理解していることを確認する	本委託業務において利用する個人情報が、第三者へ提供される恐れがある。第三者に提供されダイレクトメール発送等の宛名や商品勧誘等に利用される恐れがある
				3 本委託業務において利用する個人情報について、受託業務外での使用及び第三者への提供が禁止であることを作業従事者に周知し、理解させていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 委託業務外での使用及び第三者への提供が禁止であることを作業従事者に周知させ、理解させた結果を記録していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本委託業務において利用する個人情報は、第三者へ提供してはならないことを、作業従事者に理解させていることを確認する	第三者に提供されダイレクトメール発送等の宛名や商品勧誘等に利用される恐れがある
				4 個人情報を取り扱う業務では、受託業務外で情報が閲覧されていないことを確認するための措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 どのような措置を実施していますか。記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	アクセス記録を元に調べる仕組みがある等の、業務外で閲覧されていないことを確認するための措置が実施されていることを確認する	個人情報の流出が起こった場合、その出元を調査することが困難になる
				5 本委託業務において利用する個人情報を、許可された受託業務外で使用していませんか/使用しませんでしたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 ● 個人情報を受託業務外で使用した理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	本委託業務において利用する個人情報が、実際に業務外で使用されていないことを確認する 個人情報の業務外利用をしている理由が、妥当であることを確認する	個人情報の委託業務外での使用は、原則、法律違反となる委託事業者の他業務で顧客の勧誘等で流用される恐れがある

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
6				<p>本委託業務において利用する個人情報を、第三者へ提供していませんか/提供しませんでしたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【いいえを選択した場合】</p> <p>個人情報を第三者へ提供した理由を記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>本委託業務において利用する個人情報が、実際に第三者へ提供されていないことを確認する</p> <p>個人情報の第三者への提供している理由が、妥当であることを確認する</p>	<p>個人情報の第三者への提供は、原則、法律違反となる第三者に提供されダイレクトメール発送等の宛名や商品勧誘等に利用される恐れがある</p>
11	1	乙は、甲乙間の個人情報の受渡しに関しては、甲が指定した手段、日時及び場所で行った上で、甲に個人情報の預り証を提出しなければならない。		<p>個人情報の受渡しの手順を定めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p> <p>どのような手順を定めていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報の受渡しは、提供者が指定した日時及び場所で行うことになっている</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報の受渡し後に、受託者は、受領を示す証拠(受領証等)を提供者に提出している</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>規定に定めるなどにより、個人情報の受渡し手順が、組織内で確立されていることを確認する</p> <p>規定に定めるなどにより、個人情報の受渡しをする際には、地方公共団体の担当者が指定した日時及び場所で行われることが社内の確立されていること</p> <p>規定に定めるなどにより、個人情報の受渡し後に、受領を示す証拠(受領証等)を地方公共団体に提出することが確立されていることを確認する</p>	<p>手順が定められていない場合、例えば、路上でデータの受け渡しを行い媒体を紛失してしまう、喫茶店でデータの受け渡しを行い置き忘れてしまう等、典型的な間違いを防ぐことができなくなる</p> <p>悪意ある第三者によるなりすましによる、個人情報の盗難が起こる可能性が高くなる</p> <p>個人情報を確実に受渡したという証明ができなくなる</p>
				<p>個人情報を含むFAX送信の際には複数名による相互確認を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>送信者受信者の相互確認機能、送付先事前登録機能、ポップアップによる確認メッセージ機能等の、FAXの誤送信防止機能をもったソフトやシステムを導入し、FAXの誤送信を防止していることを確認する</p> <p>個人情報を含むFAX送信の際には複数名による相互確認を行っていることを確認する</p>	<p>FAX番号間違い等、人為的なミスによりFAXが誤送信され、個人情報が流出してしまう恐れがある</p> <p>FAX番号間違い等、人為的なミスによりFAXが誤送信され、個人情報が流出してしまう恐れがある</p>
				<p>個人情報を含むFAX送信は、個人情報保護責任者の承認の上で行っている</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>委託先が地方公共団体から個人情報を受け取る際、若しくは地方公共団体へ個人情報を渡す際等に、FAXで受渡しを行う場合は、誤送付を防止するための対策がとられていることを確認する</p> <p>個人情報を含むFAXを送信する際には個人情報保護責任者の承認を得ることが社内ルール等に規定されていることを確認する</p>	<p>FAX番号の間違い等のために、個人情報が誤送信されてしまう可能性が高まる</p> <p>大量の個人情報をFAX送信してしまう等、責任者の判断の及ばないところで漏洩リスクの高い行為が行われてしまう可能性がある</p>
				<p>個人情報を含む電子メール送信は、個人情報保護責任者の承認の上で行っている</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p>	<p>委託先が地方公共団体から個人情報を受け取る際、若しくは地方公共団体へ個人情報を渡す際等に、電子メールで受渡しを行う場合は、誤送付を防止するための対策がとられていることを確認する</p> <p>送信先ごとのメッセージルール指定機能、ファイル内容による選別機能等を持った電子メール誤送信防止ソフトや電子メール誤送信防止システムを導入し、電子メールの誤送信を防止していることを確認する</p> <p>個人情報を含む電子メールを送信する際には個人情報保護責任者の承認を得ることが社内ルール等に規定されていることを確認する</p>	<p>電子メールアドレスの間違い等のために、個人情報が誤送信されてしまう可能性が高まる</p> <p>電子メールアドレス間違い等、人為的なミスにより電子メールが誤送信され、個人情報が流出してしまう恐れがある</p> <p>大量の個人情報を電子メール送信してしまう等、責任者の判断の及ばないところで漏洩リスクの高い行為が行われてしまう可能性がある</p>
4			<p>本委託業務において利用する個人情報の受渡しに際し、甲へ個人情報の預り証を提出しますか/提出しましたか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】</p>	<p>個人情報の受渡し後に、受領を示す証拠(受領証等)を地方公共団体に提出することが確立されていることを確認する</p>	<p>提出されていない場合、個人情報を確実に受渡したという証明ができなくなる</p>	

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
				本委託業務において利用する個人情報の受渡しについて、記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の受渡しの記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 受領の担当者が判断できる <input type="checkbox"/> 受領の処理内容が判断できる <input type="checkbox"/> 個人情報の内容が判断できる <input type="checkbox"/> 個人情報の件数が判断できる <input type="checkbox"/> 利用媒体が判断できる <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報の受渡しについての記録がなされていることを確認する 個人情報受領の記録に、受領の担当者が明記されていることを確認する 個人情報受領の記録に、どういった方法で受渡しを行ったか等、受領時の手続きが明記されていることを確認する 個人情報受領の記録に、受領した個人情報の内容が明記されていることを確認する 個人情報受領の記録に、個人情報の件数が明記されていることを確認する 個人情報受領の記録に、利用媒体が明記されていることを確認する	個人情報の受領が管理されていない場合、現在受領されている個人情報が何かを判断することができなくなり、内部関係者による個人情報の盗難等を把握することができなくなる恐れがある 誰が個人情報を受領したかが判らず、紛失等の事故時に問題を追及できなくなる恐れがある 適切な方法で個人情報の受渡しが行われず、個人情報漏洩の危険性が高まる 紛失等の事故が発生した場合、個人情報の内容が機微であるかどうかの判断が付かず、適切な対応ができない恐れがある 受領した個人情報の一部紛失などの事態に気が付かない恐れがある 紛失等の事故が発生した場合、そのような媒体で利用されていたか判断が付かず、適切な対応ができない恐れがある
12	1 第12条 個人情報の返還又は廃棄	1 乙は、本委託業務の終了時に、本委託業務において利用する個人情報について、甲の指定した方法により、返還又は廃棄を実施しなければならない。	●	甲の許可無く個人情報の廃棄を行ってはいけないことを理解していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 個人情報を甲へ返却するときの手順を定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	地方公共団体の許可無く情報の廃棄を行ってはいけないことを、担当者が理解していることを確認する 個人情報を公共団体へ返却するときの手順について、社内ルール等で手順が定められていることを確認する	左記内容を理解していない場合、地方自治体の抑止を聞かせることができず、個人情報漏洩のリスクが高まる 手順を定めていない場合、業務終了後も委託業者に個人情報が残ってしまうことになり、漏洩の可能性が高まる
	2	2 乙は、本委託業務において利用する個人情報を消去又は廃棄する場合は、事前に消去又は廃棄すべき個人情報の項目、媒体名、数量、消去又は廃棄の方法及び処理予定日を書面により甲に申請し、その承諾を得なければならない。		個人情報を甲へ返却するとき、返却の記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報返却の記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 返却の日時が判断できる <input type="checkbox"/> 返却の担当者が判断できる <input type="checkbox"/> 返却の処理内容が判断できる <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	個人情報が地方公共団体に返却される際、文書等に記録されていることを確認する 個人情報返却の際の記録から、左記のような情報が判別できることを確認する	返却について記録されていないと、本委託業務において利用する個人情報が確実に変換されたかどうか判断することができず、不測の事態が発生したとき等の調査・対応に支障がでる恐れがある 左記のような情報が明らかにならず管理があいまいになってしまう恐れがある。また管理した事項が判別できず、管理が形骸化してしまう恐れがある
	3	3 乙は、個人情報の消去又は廃棄に際し甲から立会いを求められた場合は、これに応じなければならない。		本委託業務において利用する個人情報が不必要となった場合、廃棄又は消去していますか/廃棄又は消去しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の廃棄または消去の際には、電磁的記録媒体等に記録されているデータが判読できないよう必要な措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 個人情報の廃棄又は消去の具体的な方法や手段を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報が業務上不必要となった時点で、地方公共団体の了解の上で削除されていることを確認する 確実に読み取りができないような方法で、不要となった個人情報を削除しているかどうかを確認する。 セキュリティ的に問題が無い方法で廃棄・消去が行われていることを確認する	個人情報が保存されたままになっていると、盗難・紛失等のリスクが高くなる。不要な個人情報は即座に処分するのが望ましい 記録媒体や紙をそのままゴミ箱に捨てる等のデータ消去を伴わない廃棄方法をとっていた場合、他者に拾われる等の危険性がある
	4	4 乙は、本委託業務において利用する個人情報を廃棄する場合は、当該情報が記録された電磁的記録媒体を物理的な破壊その他当該個人情報を判読不可能とするのに必要な措置を講じなければならない。 5 乙は、個人情報の消去又は廃棄を行った後、処理した日時、担当者及び処理内容を記録し、書面により甲に対して報告しなければならない。	●	個人情報の廃棄又は消去の記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の廃棄又は消去の記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した年月日が判断できる <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した担当者が判断できる	個人情報を廃棄又は消去する際、文書等でその記録を残していることを確認する 個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去を実施した日時が明記されていることを確認する 個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去を実施した担当者が明記されていることを確認する	廃棄について記録されていないと、本委託業務において利用する個人情報が確実に廃棄されたかどうか判断することができず、不測の事態が発生したとき等の調査・対応に支障がでる恐れがある 個人情報がいつ廃棄または消去されたかが明らかにならず、不測の事態が発生した時に、調査・対応に支障がでる恐れがある 廃棄又は消去に対する責任が不明確になることで、廃棄又は消去時に不正を行うことに対する抑止力が働かず、個人情報漏洩のリスクが高まる

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
				<input type="checkbox"/> 廃棄又は消去の方法や手段が判断できる <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 個人情報の廃棄又は消去は甲の立会いのもとで行われていますか/立会いのもとで行われましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 個人情報の廃棄又は消去を行っていない理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去の方法が明記されていることを確認する - 個人情報の廃棄が行われる際には、地方公共団体の職員の立会いのもとで行われていることを確認する 個人情報の廃棄又は削除を行わないことに対する理由が正当なものであることを確認する	廃棄又は消去の方法が明らかにならず、不測の事態が発生した時に、調査・対応に支障がでる恐れがある - 立会いのもとで廃棄が行われない場合、確実に廃棄されていることを確認することができず、事業者の虚偽の報告を許してしまう可能性が高くなる。また、事業者が個人情報廃棄に無知であった場合、正しい方法で廃棄が行われたかを監視することができなくなる。 個人情報が保存されたままになっていると、盗難・紛失等のリスクが高くなる。不要な個人情報は即座に処分するのが望ましい
5				(個人情報の複製物がある場合) 業務完了後又は業務に必要ななくなった時点で個人情報の複製物を廃棄又は消去しますか/廃棄又は消去しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報の複製物の廃棄または消去の際には、電磁的記録媒体等に記録されているデータが判読できないよう必要な措置を実施していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 個人情報の複製物の廃棄又は消去の具体的な方法や手段を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> 個人情報の複製物の廃棄又は消去の記録を残していますか/残しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 廃棄又は消去の記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した年月日が判断できる <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した担当者が判断できる <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去の方法や手段が判断できる <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 提供された個人情報の複製物の廃棄又は消去は甲の立会いのもとで行われていますか/立会いのもとで行われましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 個人情報の複製物の廃棄又は消去を行っていない理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報が複製されている場合、業務上不必要となった時点で、その複製も含め削除されていることを確認する 確実に読み取りができないような方法で、不要となった個人情報を削除しているかどうかを確認する。 セキュリティ的に問題のない方法で廃棄・消去が行われていることを確認する 個人情報を廃棄又は消去する際、文書等でその記録を残していることを確認する	複製物の廃棄が行われない場合も、本委託業務において利用する個人情報の廃棄が行われない場合と同様のリスクをこうむる 記録媒体や紙をそのままゴミ箱に捨てる等のデータ消去を伴わない廃棄方法をとっていた場合、他者に拾われる等の危険性がある 廃棄について記録されていないと、本委託業務において利用する個人情報が確実に廃棄されたかどうか判断することができず、不測の事態が発生したとき等の調査・対応に支障がでる恐れがある
				<input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した年月日が判断できる <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去を実施した担当者が判断できる <input type="checkbox"/> 廃棄又は消去の方法や手段が判断できる <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 提供された個人情報の複製物の廃棄又は消去は甲の立会いのもとで行われていますか/立会いのもとで行われましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【いいえを選択した場合】 個人情報の複製物の廃棄又は消去を行っていない理由を記述してください <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去を実施した日時が明記されていることを確認する 個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去を実施した担当者が明記されていることを確認する 個人情報の廃棄又は消去の記録に、廃棄又は消去の方法が明記されていることを確認する - 個人情報の廃棄が行われる際には、地方公共団体の職員の立会いのもとで行われていることを確認する 個人情報の廃棄又は削除を行わないことに対する理由が正当なものであることを確認する	個人情報がいつ廃棄または消去されたかが明らかにならず、不測の事態が発生した時に、調査・対応に支障がでる恐れがある 廃棄又は消去に対する責任が不明確になることで、廃棄又は消去時に不正を行うことに対する抑止力が働かず、個人情報漏洩のリスクが高まる 廃棄又は消去の方法が明らかにならず、不測の事態が発生した時に、調査・対応に支障がでる恐れがある - 立会いのもとで廃棄が行われない場合、確実に廃棄されていることを確認することができず、事業者の虚偽を許してしまう可能性が高くなる。また、事業者が個人情報廃棄に無知であった場合、正しい方法で廃棄が行われたかを監視することができなくなる 個人情報が保存されたままになっていると、盗難・紛失等のリスクが高くなる。不要な個人情報は即座に処分するのが望ましい

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
13	1 第13条 定期報告及び緊急時報告	1 乙は、甲から、個人情報の取扱いの状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。 2 乙は、個人情報の取扱いの状況に関する定期報告及び緊急時報告の手順を定めなければならない。	●	個人情報の取扱い状況について定期的に報告する手順や方法を定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 報告手順からはどのようなことが明確になっていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 報告体制(報告元・報告先)が明確になっている <input type="checkbox"/> 報告時期が明確になっている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 定期的な報告の内容には何が含まれていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 業務の進捗状況 <input type="checkbox"/> 処理態様 <input type="checkbox"/> 処理の実績 <input type="checkbox"/> 処理に要した時間等 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) 個人情報の取扱い状況について定期的に報告した結果を記録していますか/記録しましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	社内ルール等で、個人情報の取扱い状況について定期的に報告するための手順や方法が確立されていることを確認する 個人情報の取扱いについて地方公共団体に報告を行うときの、報告体制が明確になっていることを確認する どのような時期、タイミングで個人情報の取扱いについて地方公共団体に報告を行うかが、明確になっていることを確認する - 地方公共団体への定期的な報告内容に、業務の進捗状況が含まれていることを確認する 地方公共団体への定期的な報告内容に、個人情報の取り扱い方が含まれていることを確認する 地方公共団体への定期的な報告内容に、個人情報をいつ使用したかどこで使用したか、という実績が含まれていることを確認する 地方公共団体への定期的な報告内容に、個人情報を使用した時間や日数が含まれていることを確認する - 個人情報の取扱い状況について定期的に報告されていることが、文書等で記録されていることを確認する	定期報告をさせず、委託事業者任せきりにすると委託事業者の緊張感が薄れ、不注意による紛失等が起こりやすくなる 責任者の関与がないまま、個人情報取扱い方法が変更されてしまう等、責任体制が明確でなくなってしまう恐れがある 例えば”年に2回報告すること”等、明確な時期が定められず漠然としたルールだけがある場合、報告しなければならないことが忘れ去られてしまう可能性が高い - 個人情報が必要となるフェーズでのみ使用されることを徹底することができない 個人情報の不正な使用を取り締まることができない 個人情報が不正に使用されたことを把握することができない 業務処理時間の異常な長さ等、個人情報を取り扱う業務での異常を検知することができない - 個人情報の保護状況について、どのような報告がされたかを記録することで、委託事業者の責任が明確になる
				2	緊急時の報告について手順や方法を定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 報告手順からはどのようなことが明確になっていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください <input type="checkbox"/> 報告体制(報告元・報告先)が明確になっている <input type="checkbox"/> 緊急時の対応が明確になっている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)	委託事業者から地方公共団体への緊急連絡の手順・方法が確立されていることを確認する 個人情報の取扱いについて地方公共団体に報告を行うときの、報告体制が明確になっていることを確認する どのような時期、タイミングで個人情報の取扱いについて地方公共団体に報告を行うかが、明確になっていることを確認する -
14	1 第14条 監査及び検査	1 甲は、本委託業務に係る個人情報の取扱いについて、本契約の規定に基づき必要な措置が講じられているかどうか検証及び確認するため、乙及び再委託先に対して、監査又は検査を行うことができる。 2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又は本委託業務の処理に関して必要な指示をすることができる。	●	監査に対応可能な体制を整えていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報保護に関する対応の記録について、社内ルール等に定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 個人情報保護に関する対応の記録が残されていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 情報セキュリティに関する監査に対応するための責任者及び担当者を定めていますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 【はいを選択した場合】 情報セキュリティに関する監査に対応するための責任者及び担当者を明文化した体制図、体制表又は社内ルール規定が存在しますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	監査を受ける際のルールや、監査担当の設置等の社内体制が整えられていることを確認する 個人情報保護に関する対応を記録する社内ルール規定が存在していることを確認する 個人情報保護に対する対応を行った記録として、例えば個人情報保護研修の受講情報等が記録されていることを確認する 監査を受ける際の組織体制があり、責任者と担当者が決められていることを確認する 情報セキュリティに関する監査に対応するための責任者及び担当者を明文化した体制図、体制表又は社内ルール規定が存在していることを確認する	監査又は検査を行えないと委託事業者の報告だけを信じるしかなくなる 適宜チェックが入らないと、「この程度でいいだろう」と管理体制が弛緩し、事故になることが多い

個人情報取扱特記事項項目遵守の確認表(解説用)

項番	点検項目	参考条文	必須	記入欄	確認したいポイント	履行できなかった場合の問題
15	1	第15条 事故時等の対応	●	<p>セキュリティ事故が発生した場合は、その事故発生に係る帰責の有無にかかわらず、直ちに甲に、個人情報の内容、数量、事件又は事故の発生場所、発生状況等を書面により報告し、甲の指示に従わなければならないことを理解していますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>セキュリティ事故が発生した場合は、その事故発生に係る帰責の有無にかかわらず、直ちに甲に、個人情報の内容、数量、事件又は事故の発生場所、発生状況等を報告し、甲の指示に従わなければならないことを理解していることを確認する</p>	<p>直ちに報告されない場合、数週間もインターネット等に個人情報が掲載されたままになる恐れがある 対応が遅れ、漏洩した情報を原因とする二次被害(振り込め詐欺、ヤミ金融等からの勧誘等)が発生する恐れがある</p>
	2	2 乙は、個人情報の漏洩等の事故が発生した場合に備え、甲その他の関係者との連絡、証拠保全、被害拡大の防止、復旧、再発防止の措置を迅速かつ適切に実施するために、緊急時対応計画を定めなければならない。	●	<p>個人情報の紛失、漏洩、改ざん、破損その他の事故が発生した場合に備え、措置を迅速に行うための緊急時対応計画を定めていますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>【はいを選択した場合】 緊急時対応計画には、何について記載していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 証拠保全に関する活動について記載されている</p> <p><input type="checkbox"/> 被害拡大の防止に関する活動について記載されている</p> <p><input type="checkbox"/> 復旧に関する活動について記載されている</p> <p><input type="checkbox"/> 再発防止に関する活動について記載されている</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体への連絡に関する活動について記載されている (連絡に関する活動が記載されている にチェックした場合) 何について連絡するよう定められていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報の内容</p> <p><input type="checkbox"/> 個人情報の数量</p> <p><input type="checkbox"/> 事件又は事故の発生場所</p> <p><input type="checkbox"/> 発生状況等</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に:)</p> <p>緊急時対応計画のコピーを提出してください。また、当該資料の名称及び参照箇所を下記に記述してください</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p>個人情報の紛失、漏洩、改ざん、破損その他の事故が発生した場合に備え、措置を迅速に行うための緊急時対応計画が定められていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時に個人情報漏洩の証拠として保全しなければならない物や保存する方法などについて記載されていることを確認する</p> <p>研究対応計画に、事故発生時に、更なる被害拡大を防止するための体策について記載されていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時のITシステムの復旧やシステムを運用する組織や人、ビジネスプロセスの復旧について記載されていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、再発防止の為の活動について記載されていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時の地方公共団体への連絡について記載されていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時の連絡内容として、個人情報の内容が含まれていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時の連絡内容として、個人情報の数量が含まれていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時の連絡内容として、事件または事故発生場所が含まれていることを確認する</p> <p>緊急対応計画に、事故発生時の連絡内容として、事故の発生状況等が含まれていることを確認する</p>	<p>事故発生時に場当たり的な対応をすることで被害者の感情を害し、問題を大きくしてしまう恐れがある また、対応が遅れ、漏洩した情報を原因とする二次被害(振り込め詐欺、ヤミ金融等からの勧誘等)が発生する恐れがある</p> <p>事故発生時に故意による証拠の隠滅や改ざんなどが行われしまったり、無意識的な証拠の消去などが行われてしまい、円滑な調査の妨げになる恐れがある。また、二次被害が発生する恐れもある</p> <p>事故発生時に場当たり的な対応をすることで被害者の感情を害し、問題を大きくしてしまう恐れがある</p> <p>事故発生時にITシステム、組織や人、ビジネスプロセスの復旧が進まず、社会的に影響が大きくなってしまふ恐れがある</p> <p>事故発生時の教訓が生かせず、事故を再発させてしまう恐れがある</p> <p>地方公共団体への連絡内容に不備があり、地方公共団体が適切な対応を取れない恐れがある</p> <p>個人情報の内容が連絡されないことで、地方公共団体が対応の方法を誤る恐れがある</p> <p>個人情報の数量が連絡されないことで、地方公共団体が対応のレベルを誤る恐れがある</p> <p>事故発生場所が連絡されないことで、地方公共団体が適切な調査を実施できない恐れがある</p> <p>事故の発生状況が連絡されないことで、地方公共団体が適切な対応を実施できない恐れがある</p>
3		3 甲は、本委託業務に関し個人情報の漏洩等の事故が発生した場合は、必要に応じて当該事故に関する情報を公表することができる。	●	<p>セキュリティ事故が発生した場合、【地方公共団体は】当該事故の内容等の公表を必要に応じ行うことができることを理解していますか</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>委託先でセキュリティ事故が発生した場合、地方公共団体は当該事故の内容等の公表を必要に応じ行うことができることを担当者が理解していることを確認する</p>	<p>情報の公表を委託事業者が嫌がり適切なタイミングで注意喚起の告知ができなくなる(後手にまわる)恐れがある</p>